Be a Great Small.
中小機構

# 地域中小企業
# 応援ファンド一覧

## スタートアップ応援型

# 問合せ先一覧

## 地域中小企業応援ファンド一覧 【スタート・アップ応援型】

※ファンドが存在しない都道府県もございます。

## 北海道・東北

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 01 | 北海道 | 北海道中小企業新応援ファンド | 公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター | 011-232-2001 |
| 02 | 岩手県 | いわて希望応援ファンド | 公益財団法人 いわて産業振興センター | 019-631-3823 |
| 03 | 岩手県 | いわて希望応援ファンド（農商工連携型） | | |
| 04 | 宮城県 | みやぎ中小企業チャレンジ応援基金 | 公益財団法人 みやぎ産業振興機構 | 022-225-6697 |
| 05 | 秋田県 | あきた中小企業みらい応援ファンド | 公益財団法人 あきた企業活性化センター | 018-860-5702 |
| 06 | 秋田県 | あきた農商工応援ファンド | | |
| 07 | 福島県 | ふくしま産業応援ファンド | 公益財団法人 福島県産業振興センター | 024-959-1929 |

## 関東・甲信越

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 08 | 茨城県 | いばらきチャレンジ基金 | 公益財団法人 いばらき中小企業グローバル推進機構 | 029-224-5317 |
| 09 | 栃木県 | とちぎ未来チャレンジファンド | 公益財団法人 栃木県産業振興センター | 028-670-2601 |
| 10 | 栃木県 | フードバレーとちぎ農商工ファンド | | 028-670-2608 |
| 11 | 千葉県 | ちば中小企業元気づくり基金 | 公益財団法人 千葉県産業振興センター | 047-426-9200 |
| 12 | 千葉県 | ちば農商工連携事業支援基金 | | 043-299-2901 |
| 13 | 新潟県 | にいがた創業応援基金 | 公益財団法人 にいがた産業創造機構（NICO） | 025-246-0025 |
| 14 | 山梨県 | 山梨みらいファンド | 公益財団法人 やまなし産業支援機構 | 055-243-1888 |

# 問合せ先一覧

## 北陸・中部

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 15 | 石川県 | 成長戦略ファンド | 公益財団法人 石川県産業創出支援機構 | 076-267-5551 |
| 16 | 福井県 | ふくいの逸品創造ファンド | 公益財団法人 ふくい産業支援センター | 0776-67-7400 |
| 17 | 岐阜県 | 岐阜県地域活性化ファンド | 公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター | 058-277-1083 |
| 18 | 愛知県 | あいち中小企業応援ファンド | 公益財団法人 あいち産業振興機構 | 052-715-3074 |

## 近　畿

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 19 | 兵庫県 | ひょうご農商工連携ファンド | 公益財団法人 ひょうご産業活性化センター | 078-977-9072 |
| 20 | 和歌山県 | わかやま中小企業元気ファンド | 公益財団法人 わかやま産業振興財団 | 073-432-3412 |
| 21 | 和歌山県 | わかやま農商工連携ファンド | | |

## 中国・四国

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 22 | 鳥取県 | とっとり起業化促進ファンド | 公益財団法人 鳥取県産業振興機構 | 0857-52-6702 |
| 23 | 徳島県 | 「LED×藍」産業応援ファンド | 公益財団法人 とくしま産業振興機構 | 088-654-0103 |
| 24 | 徳島県 | とくしま経済飛躍ファンド | | |
| 25 | 香川県 | 新かがわ中小企業応援ファンド | 公益財団法人 かがわ産業支援財団 | 087-868-9903 |
| 26 | 愛媛県 | えひめ中小企業応援ファンド | 公益財団法人 えひめ産業振興財団 | 089-960-1201 |
| 27 | 愛媛県 | えひめ中小企業応援ファンド（地域活力創出産業育成事業） | | |
| 28 | 高知県 | こうち産業振興基金 | 公益財団法人 高知県産業振興センター | 088-845-6600 |

## 九州・沖縄

| | 都道府県名 | ファンド名称 | ファンド運営管理者 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 29 | 長崎県 | ナガサキ地域未来投資促進ファンド | 公益財団法人 長崎県産業振興財団 | 0957-52-1138 |
| 30 | 長崎県 | 長崎県農商工連携ファンド | 長崎県商工会連合会 | 095-824-5413 |
| 31 | 大分県 | おおいた中小企業活力創出基金 | 公益財団法人 大分県産業創造機構 | 097-537-2424 |

北海道

# 北海道中小企業新応援ファンド

## 運用管理者／(公財)北海道中小企業総合支援センター


**問合せ先** 公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター　**TEL** 011-232-2001　**FAX** 011-232-2011

**HP** https://www.hsc.or.jp/　**MAIL** (お問い合わせフォーム)

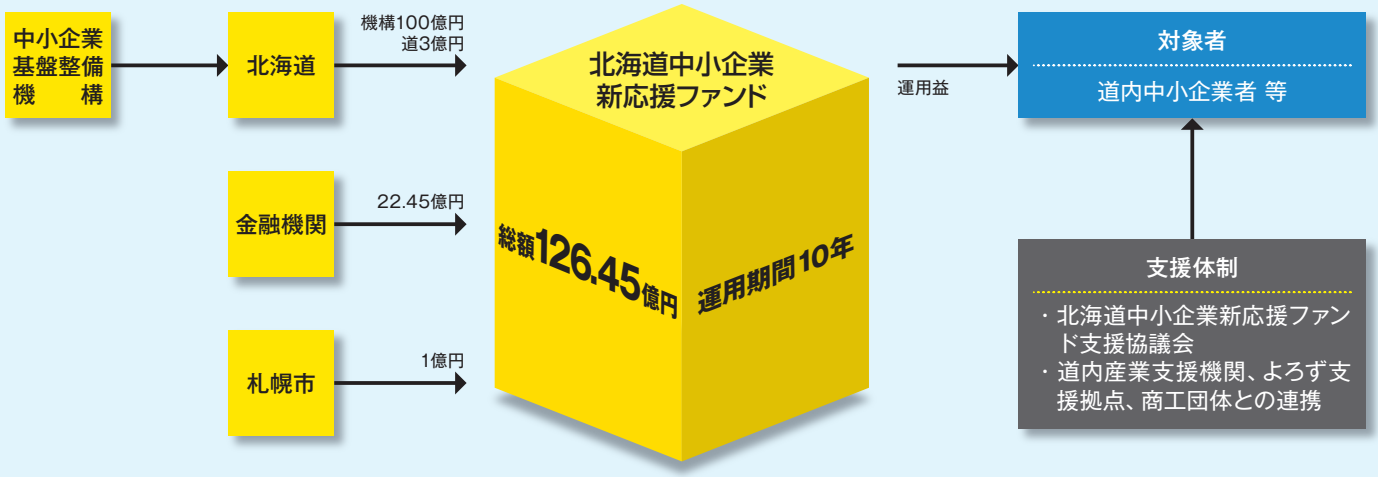

**特徴** 豊かな自然や高い食料供給力など地域が持つ多様な資源を最大限に活用し、価値を創造する道内企業の育成向上を図るため、国や道内経済界との協力のもと支援ファンドを組成し、道内における新たな事業化への取組を加速させることにより、地域産業力を底上げし力強い北海道経済の実現を目指します。

### 【 支援重点分野 】

(1)創業支援　(2)地域資源を活用した地域産業　(3)地域経済を牽引するものづくり産業

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)創業を支援<br>創業促進支援事業<br>道内に主たる事務所を設けて、助成金交付決定後1年以内に創業する予定の個人・中小企業者(前年度又は該当年度にすでに創業している者を含む。) | 1,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (2)地域資源を活用した新事業展開を支援<br>地域資源活用型事業化実現事業<br>道内に主たる事業所を有する中小企業者等で、地域資源の活用、又は農商工連携による新製品や新サービスの事業化実現に向けて取り組む者 | 1,500千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (3)製品開発の初期段階を支援<br>製品開発チャレンジ支援事業<br>道内に主たる事務所を有する中小企業者等で、新製品の本格開発着手前の構想の実現に向けて、事前検証・検査・分析を行う者 | 500千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### トライ・ユー株式会社　https://www.try-u-inc.co.jp/

**採択年度** 令和元年度
**助成事業名** 創業促進支援事業
**助成事業テーマ** 軟質素材による3D設計及び、その3Dプリント造形技術力の向上

運転手が交通誘導員等を、雪煙の中でも認識しやすいように、緑色光の棒状LEDライトを採用する、「導光型LEDテール」を開発した。

#### ミルクデザイン株式会社　https://www.milkdesign.jp/

**採択年度** 令和2年度、令和4年度
**助成事業名** 【令和2年度】創業促進支援事業
【令和4年度】地域資源活用型事業化実現事業
**助成事業テーマ** 【令和2年度】グラスフェッドミルクを使用したソフトクリームミックスの開発、設備の整理および販路開拓
【令和4年度】グラスフェッドミルクを使用したカップアイスクリームの開発

牧草(グラス)を与えられて(フェッド)育った牛から生まれたミルクを使用した乳製品作りを行っている。グラスフェッドミルクは、豊かな風味や味わいに加え、認知症予防や抗がん作用もあると言われ、近年、欧米で高い注目を浴びている。

# 岩手県 いわて希望応援ファンド

## 運用管理者／(公財)いわて産業振興センター

**問合せ先** 公益財団法人 いわて産業振興センター　**TEL** 019-631-3823　**FAX** 019-631-3830

**HP** https://www.joho-iwate.or.jp/　**MAIL** joho@joho-iwate.or.jp

**特徴** 本県経済の基盤となる地域産業の事業者等が、社会経済環境の変化に的確に対応し、新たな事業分野の開拓や新商品の開発など経営力の向上に取り組むとともに、創業が促進されることにより、地域産業の持続的発展を図ることを目的とする。

### 【 支援重点分野 】

(1)創業の支援(優遇措置:代表者が若者･女性、又はU･Iターン者)　(2)新しい事業活動の支援(優遇措置:代表者が若者･女性、又は地域資源活用、又は経営革新計画、連携事業)　(3)商店街活性化やまちづくりの支援(優遇措置:若者･女性を主体とするもの、又は東日本大震災津波の被災地に所在する者)

### 【 支援対象分野 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| (1)創業支援<br>創業支援の一層の強化を図るため、創業者が取り組む新たな商品･サービスの開発等の取組を支援する。 | 助成対象経費:①～④にかかる経費<br>①事業実施のために必要な市場調査･動向調査事業<br>②新商品･新技術･新役務の開発研究又は事業化に関する事業<br>③販路開拓のために行う事業<br>④その他、知事が適当と認める事業 | 1,500千円以内 | 2年以内 | 1/2以内 |
| | | 優遇 代表者が若者女性または代表者がU Iターン者 | | |
| | | 1,500千円以内 | 2年以内 | 2/3以内 |
| (2)新事業活動支援<br>中小企業者の持続的な発展を図るため、社会経済環境の変化に的確に対応した新分野への進出、地域資源を活用した新商品の開発など新たな事業活動に係る取組を支援する。 | 助成対象経費:①～④にかかる経費<br>①事業実施のために必要な市場調査･動向調査事業<br>②新商品･新技術･新役務の開発研究又は事業化に関する事業<br>③販路開拓のために行う事業<br>④その他、知事が適当と認める事業 | 2,000千円以内 | 3年以内(創業支援の助成期間含む) | 1/2以内 |
| | | 優遇 代表者が若者女性または地域資源活用事業 | | |
| | | 2,000千円以内 | 3年以内(創業支援の助成期間含む) | 2/3以内 |
| | | 優遇 経営革新計画承認事業または2者以上の連携体 | | |
| | | 3,000千円以内 | 3年以内(創業支援の助成期間含む) | 3/4以内 |
| (3)商店街等活性化支援<br>商店街のにぎわい創出や魅力創造をはじめとする商店街活性化や社会経済環境の変化に伴う住民ニーズへの対応やソーシャルビジネス等に向けて取り組む商工団体及び商店街組織等の取組を支援する。 | 助成対象:①～④にかかる経費<br>①事業調査のために必要な市場調査･動向調査事業<br>②新商品･新役務の開発又は事業化に関する事業<br>③販売促進･販売力強化のために行う事業<br>④業種構成再編及び遊休資産利活用のために行う事業<br>⑤その他、知事が適当と認める事業 | 1,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| | | 優遇 若者女性を主体とする者 または 東日本大震災津波の被災地に所在する者 | | |
| | | 1,000千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |

中小企業基盤整備機構 → 岩手県（機構40億円 県5億円）
金融機関（20億円）
→ いわて希望応援ファンド 総額65億円 運用期間10年
→ 運用益 → 対象者：県内創業者･中小企業者 等
支援体制：岩手県、地域金融機関、商工団体、支援機関 等

### ● これまでの助成事例 ●

#### 岩手製鉄株式会社　http://www.iwateiron.co.jp/

**採択年度** 令和2年度
**助成事業名** 新事業活動支援事業　一般枠
**助成事業テーマ** 「岩鉄鉄器」ブランドの確立
ダクタイルシリーズの販路拡大による認知度の向上
新商品のPRによる認知度向上

当社の独自技術により従来の鉄器製品に比べ1/4程度の薄さで製造ができるため軽く、錆び止め加工、テフロンコーティングなどを行わず、窒素加工と酸化加工にて対応することにより、焦げにくく、錆びづらい製品に仕上げられている。

#### 株式会社佐幸本店　https://www.sakohonten.co.jp/

**採択年度** 令和3年度、令和4年度
**助成事業名** 新事業活動支援事業　地域資源活用枠
**助成事業テーマ** 『JAPANオリジナルのスーパーフルーツ･ヤマブドウを全国へ、世界へ。競争力溢れる岩手産ヤマブドウの新市場開拓計画』

当社では搾った果汁をすぐにボトリングせず、3年間真空状態で熟成し、エグみや雑味の原因となる酒石酸を自然沈殿させ、上澄みだけを製品化している。その果汁原液を他企業、他ブランドに提供するサービスを行っている。

# 岩手県　いわて希望応援ファンド（農商工連携型）

## 運用管理者／（公財）いわて産業振興センター


**問合せ先** 公益財団法人 いわて産業振興センター　**TEL** 019-631-3823　**FAX** 019-631-3830

**HP** https://www.joho-iwate.or.jp/　**MAIL** joho@joho-iwate.or.jp


**特徴**
本県経済の基盤となる地域産業の事業者等が、社会経済環境の変化に的確に対応し、新たな事業分野の開拓や新商品の開発など経営力の向上に取り組むとともに、創業が促進されることにより、地域産業の持続的発展を図ることを目的とする。
※「いわて希望応援ファンド（農商工連携型）」はいわて希望応援ファンド（地域中小企業応援ファンド）」と一体的な運用を行っている。

### 【 支援重点分野 】

中小企業者等と農林漁業者の連携による、新しい事業活動及び販路開拓の支援

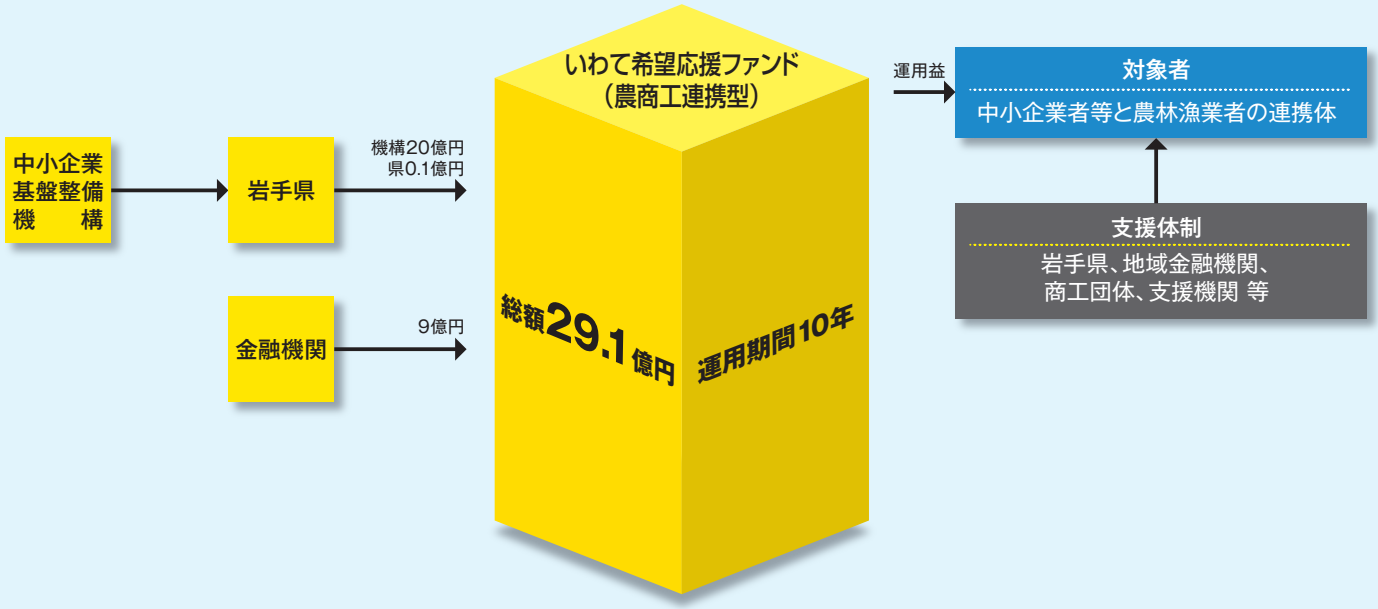
### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 300万円以内 | 3年以内 | 3/4以内 |

【新事業活動支援】
農林漁業者及びその連携体の持続的な発展を図るため、社会経済環境の変化に的確に対応した新分野への進出、地域資源を活用した新商品の開発など新たな事業活動に係る取組を支援する。

【助成対象】①～②に掲げるもの
①県内に事業所を有し、経営の革新を行おうとする中小企業者と農林漁業者の連携体
②中小企業者以外で経営の革新を行おうとする県内特定非営利活動法人等と農林漁業者の連携体

【助成事業】
①事業実施のために必要な市場調査･動向調査事業
②新商品･新技術･新役務の開発研究又は事業化に関する事業
③販路開拓のために行う事業
④その他、知事が適当と認める事業




### ● これまでの助成事例 ●

**株式会社肉のふがね**　https://nikunofugane.com/

採択年度　令和2年度
助成事業名　新事業活動支援事業　連携事業枠（農商工連携型）
助成事業テーマ　希少和牛「いわて短角牛」の高付加価値加工品によるプレミアブランドの確立と、地域と連携した稼ぐ畜産モデルの構築

「いわて短角牛」は、現行の牛枝肉取引規格においては、高い評価を得にくいため、岩手大学で成分分析を行うなど、「肉質等級」とは異なる、客観的な優位性を研究し、得られた研究結果を基に、アピールポイントを考察し、ブランド価値を高める取り組みを行った。

**株式会社九戸村総合公社**　https://www.vill.kunohe.iwate.jp/institution/shisetsu/ins8007/

採択年度　令和3年度
助成事業名　新事業活動支援事業　連携事業枠（農商工連携型）
助成事業テーマ　九戸村特産品「甘茶」ブランド再構築事業

村の特産品である、「甘茶」の生産における課題を解決するため、甘みがあるのに糖質ゼロであること等の特徴を活かしたPRに取り組み、新商品発表会を行ったことをきっかけに、商社や地元百貨店との取引が開始された。

宮城県

# みやぎ中小企業チャレンジ応援基金

## 運用管理者／（公財）みやぎ産業振興機構


**問合せ先** 公益財団法人 みやぎ産業振興機構　**TEL** 022-225-6697　**FAX** 022-263-6923

**HP** https://www.joho-miyagi.or.jp/　**MAIL** soudan@joho-miyagi.or.jp


**特徴** 「経営の革新等」「地域資源の活用等」を実現する取組（事業）として、地域資源及び優れたビジネスアイディアを活用した新商品･新サービス開発のための研究開発等を重点支援します。なお、事業承継を伴い申請される方は、優先して採択（交付決定）します。

### 【 支援重点分野 】

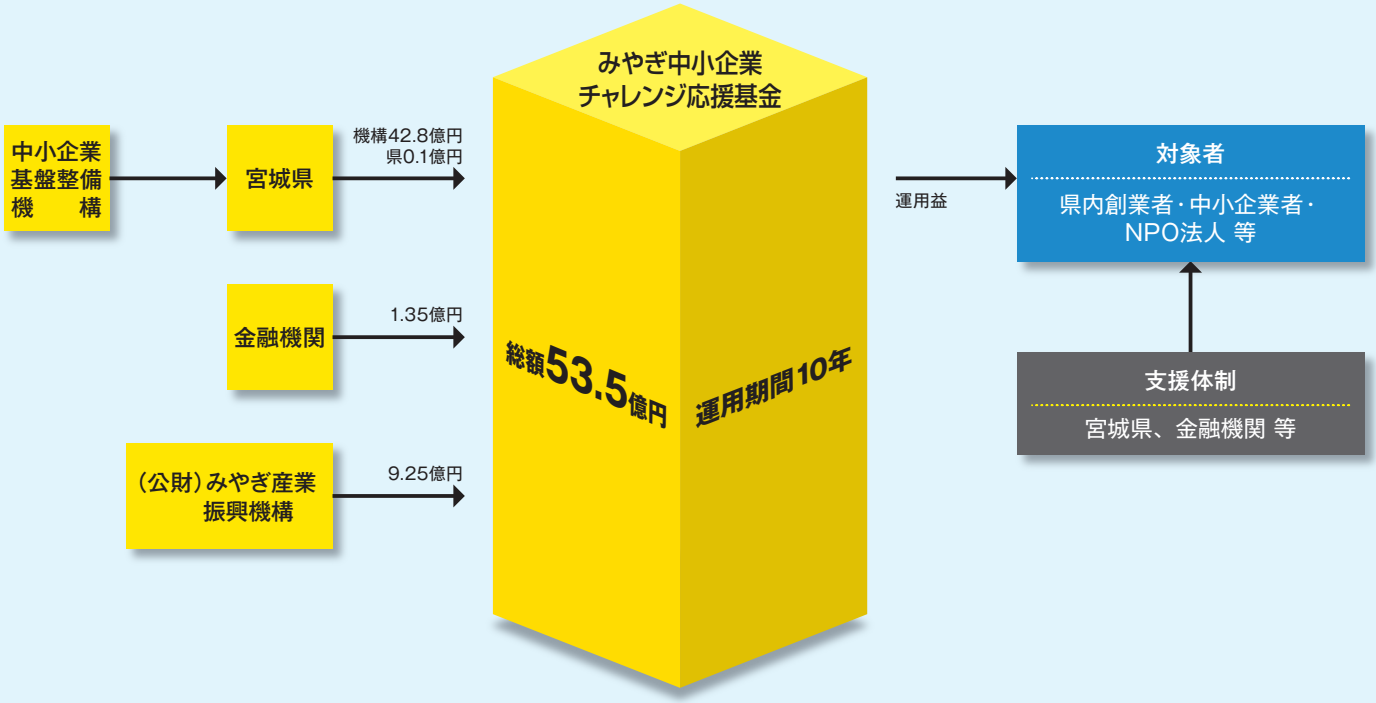
地域資源、優れたビジネスアイデアを活用した新商品、サービスの研究開発

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 3,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |

新商品･サービス開発を行うための、以下経費について助成する。

助成経費：研究開発費（原材料費、機械装置又は工具器具費、外注加工費、試作費、実験費等）
委託費（ホームページ作成費、デザイン料、通訳･翻訳料、事業可能性調査費）
事務費（印刷製本費、資料購入費、通信運搬費、借料･損料、展示会出展小間代等）




### ● これまでの助成事例 ●

**株式会社スクリブル･デザイン** https://scribble-inc.com/

採択年度 令和元年度
助成事業名 みやぎ中小企業チャレンジ応援基金事業
助成事業テーマ 次世代に向けた産業車両用PCAP式タッチパネル付き大型モニタの試作開発

画面サイズの大型化により視認性を向上するため産業車両用PCAP式タッチパネル付き大型モニタの試作開発を行った。

**マルニ食品株式会社** https://www.02-food.com/

採択年度 平成30年度
助成事業名 みやぎ中小企業チャレンジ応援基金事業
助成事業テーマ 自社直営ブランド並びに、乾燥麺の企画･開発

社内生産品に於ける、乾燥うどんの賞味期限の長い生産方式を活用し、中華麺に於ける“茹で時間”“賞味期限”“美味しさ”の課題を解決し世界に通用する麺開発を目的とした。

秋田県

# あきた中小企業みらい応援ファンド

## 運用管理者／（公財）あきた企業活性化センター


**問合せ先** 公益財団法人 あきた企業活性化センター　**TEL** 018-860-5702　**FAX** 018-860-5612

**HP** https://www.bic-akita.or.jp　**MAIL** setsubi-ken@bic-akita.or.jp

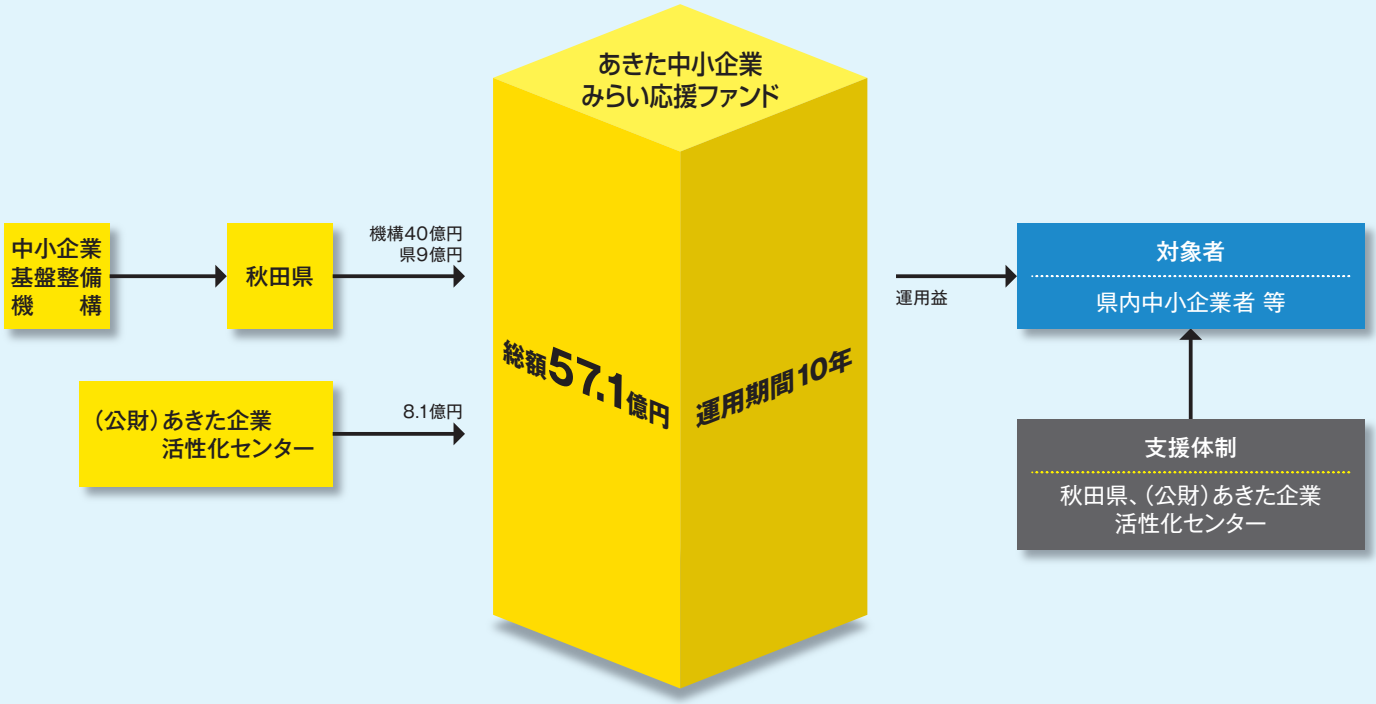

**特　徴** 県内企業の付加価値の向上を通じて県経済の活性化や雇用の場の創出を図るため、新商品開発、新技術開発等の経営革新の取り組みを支援します。

### 【 支援重点分野 】

(1)競争力強化による航空機産業･自動車産業の成長促進
(2)地域資源を活用した新エネルギー関連産業の振興
(3)産学官連携による医療福祉関連産業の育成
(4)大規模市場に参入する情報関連産業の振興

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| 【共同研究助成事業】県内の大学･公設試等との共同研究による新製品の開発や製品の高付加価値化、生産工程の合理化などを促進するため、事業経費の一部を助成します。 | | | |
| (1)高度技術産業集積地域(秋田市)に主たる事務所を有する中小企業者等を対象 | 3,000千円以内 | 1年以内 | 3/4以内 |
| (2)一般地域(秋田市以外)に主たる事務所を有する中小企業者等を対象 | 2,500千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |



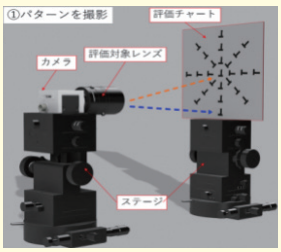

### ● これまでの助成事例 ●

**高茂合名会社 ヤマモ味噌醤油醸造元** https://www.yamamo1867.com

採択年度 令和元年度
助成事業名 共同研究助成事業 一般地域型
助成事業テーマ 発酵調味料の製造拡大と利用に関する研究

稀有な特性を持つ蔵付酵母「Viamver®酵母」(特許微生物)についてファンド事業を活用した共同研究により安定的な発酵技術を確立し、レストランメニューとして完成させた。

**河野光学レンズ株式会社** https://www.kohno-optical.com/




採択年度 令和元年度
助成事業名 共同研究助成事業 一般地域型
助成事業テーマ 感覚に依存しない新しいレンズユニット性能評価法の開発および検査基準のデータベース構築

定量的にレンズ性能を評価する検査装置を開発。あわせて、同装置を用いた、レンズ品質の検査基準を構築し、生産性の向上に取り組んでいる。

秋田県

# あきた農商工応援ファンド

## 運用管理者／（公財）あきた企業活性化センター


**問合せ先** 公益財団法人 あきた企業活性化センター　**TEL** 018-860-5702　**FAX** 018-860-5612

**HP** https://www.bic-akita.or.jp/　**MAIL** setsubi-ken@bic-akita.or.jp


**特徴** 小規模事業者が多い本県において、県内の中小事業者と農林漁業者が連携して取り組む商品開発や販路開拓等を支援し、事業者の育成や食品産業の振興を図ることを目的とします。開発商品の販路が確定している場合や、県が開発した品種･独自技術を活用した商品開発については補助率を優遇し支援します。

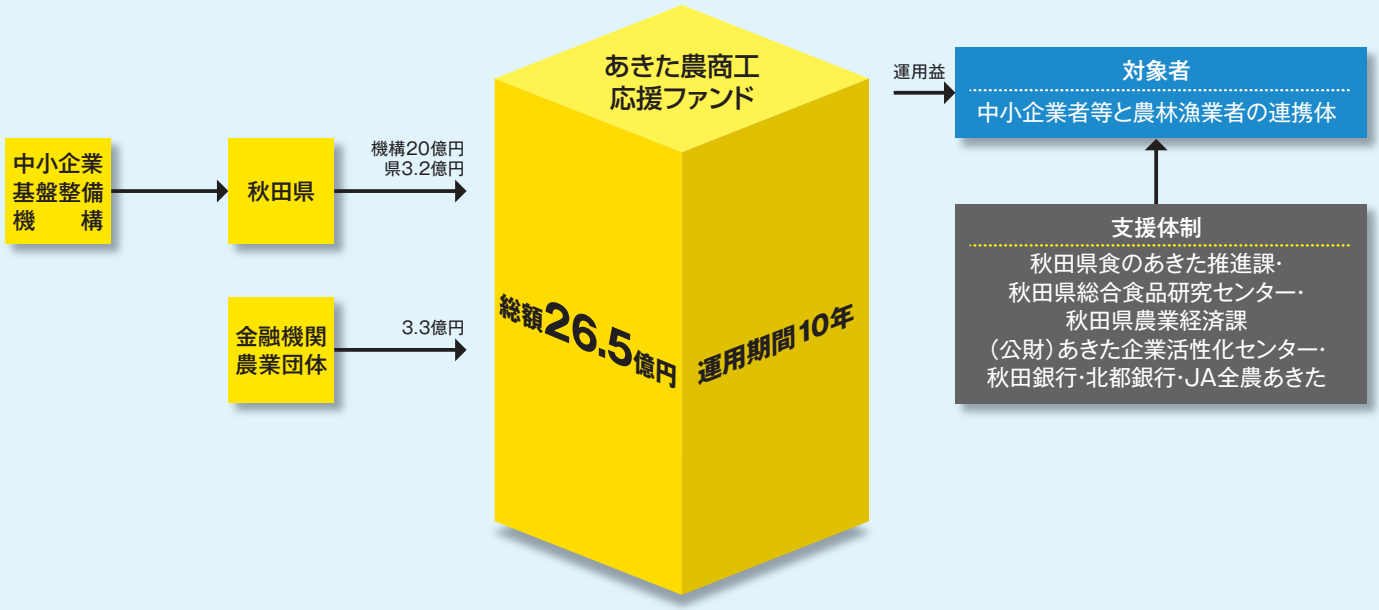
### 【 支援重点分野 】

(1)県産農林水産物を原料とする、新商品又は新サービスの開発、販路開拓
(2)連携体等による新たな事業展開を支援する事業（展示会、講習会、指導助言等）

### 【 支援対象分野 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| 【農商工連携支援事業】<br>・地域資源の活用による新商品開発<br>・開発した新商品の販路開拓 | 助成対象: ①～③にかかる経費<br>①新商品又は新サービスの開発<br>②販路開拓やプロモーション活動に要する経費<br>③農林水産物のブランド化･単価向上を目的とした取組に係る経費 | 1年目1,000千円<br>2年目 500千円 | 2年以内 | 1/2または<br>2/3※以内 |
| 【農商工連携応援団体支援事業】<br>・地域資源の活用による新商品開発 | 助成対象:①～③にかかる経費<br>①新商品又は新サービスの開発<br>②販路開拓やプロモーション活動に要する経費<br>③農林水産物のブランド化･単価向上を目的とした取組に係る経費 | 1年目1,000千円<br>2年目 500千円 | 2年以内 | 2/3または<br>10/10※以内 |

※開発商品の販路が確定している場合 等




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社ゆう幸　http://kurakichi.jp/

**採択年度** 令和3年度、令和4年度
**助成事業名** 農商工連携支援事業
**助成事業テーマ** 秋田県産ラズベリーを使用した「ご褒美スイーツ」の開発

本事業では、ラズベリー生産者と連携し、県産ラズベリーを用いた新商品開発に取り組んだ。同社のグループ会社であり首都圏向けに高価格帯の菓子販売を行う「くら吉」ブランドの商品として展開し県産ラズベリーのブランド化の推進に繋げた。

#### 秋田比内や株式会社　https://www.akitahinaiya.co.jp/

**採択年度** 令和2年度
**助成事業名** 農商工連携支援事業
**助成事業テーマ** 1,000食を超える外食及び中食産業界から求められる加工品の開発および販促と安定供給

本事業では、比内地鶏の安定的な消費拡大を図り、ひいては生育羽数の増産を目指すため、加工事業者である秋田比内や（株）と生産者が連携し、大口需要に対応する新たな加工品を開発した。

# 福島県 ふくしま産業応援ファンド

## 運用管理者／(公財)福島県産業振興センター

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 公益財団法人 福島県産業振興センター | TEL | 024-959-1929 | FAX | 024-959-1889 |
| HP | https://fukushima-techno.com/r/ | MAIL | f-tech@f-open.or.jp | | |

**特徴**　震災からの復興と新たな時代を担う産業の創出による「新生ふくしま」の実現をめざし、県内の中小企業による成長産業への新規参入や新たな取組への挑戦を促進するため、中小企業における技術開発、市場調査･事業可能性に対する経費の一部を助成し、下請型から開発型･提案型企業への転換を支援します。

### 【 支援重点分野 】

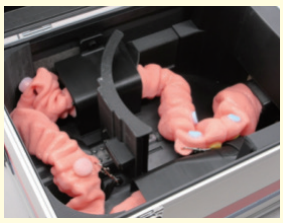
(1)開発型･提案型企業への転換支援
(2)産業支援機関が行う中小企業育成支援事業

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| 【製品開発･事業化推進経費助成事業】<br>県内中小企業が新製品開発サイクルを着実に実行し、開発型企業への転換を図れるよう、市場調査･事業可能性調査及び開発並びに販路開拓に係る経費の一部を助成する。 | | | |
| (1)事業可能性調査事業<br>助成経費：新技術･新商品開発に向けた旅費、調査･分析費　など | 1,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (2)技術開発事業<br>助成経費：原材料費、機械装置･工具器具費、外注加工費、技術指導費　など | 5,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (3)販路開拓事業<br>助成経費：展示会出展等の販路開拓費用　など | 1,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| 【中小企業育成支援事業】<br>開発型･提案型企業への転換に取り組む中小企業等の支援や、研究会･協議会等を通じた開発型企業への転換の促進を図るセミナー等の開催に係る経費を助成する。<br>中小企業育成支援枠<br>助成経費：講師謝金･旅費、事務経費　など | 1,000千円以内 | 1年以内 | 1/1以内 |

### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社朝日ラバー　https://www.asahi-ruber.co.jp



採択年度　令和4年度
助成事業名　技術開発事業
助成事業テーマ　医師の手技を客観評価可能な大腸内視鏡トレーニング装置の開発

大腸内視鏡トレーニング用の製品として、物理的なシリコンモデルにアクチュエータとセンサー類を組み込んで手技評価や点数化が行える学習効率や学習精度で優位性のある製品を開発した。

#### 株式会社ダイイチ　https://www.daiichi-rmpc.com/index.html

採択年度　令和元年度
助成事業名　技術開発事業
助成事業テーマ　新たな産業から生み出される産業副産物等の未利用資源有効活用方法の研究･開発

本製品は、従来資源として活用されていなかった産業副産物(石炭ガス化溶融スラグ)を資源として活用した製品を開発。福島県が認定する「うつくしまエコ･リサイクル製品」に認定されている。

茨城県

# いばらきチャレンジ基金

## 運用管理者／(公財)いばらき中小企業グローバル推進機構


問合せ先 公益財団法人 いばらき中小企業グローバル推進機構　TEL 029-224-5317　FAX 029-227-2586

HP https://www.iis-net.or.jp/　MAIL setsubi@iis-net.or.jp

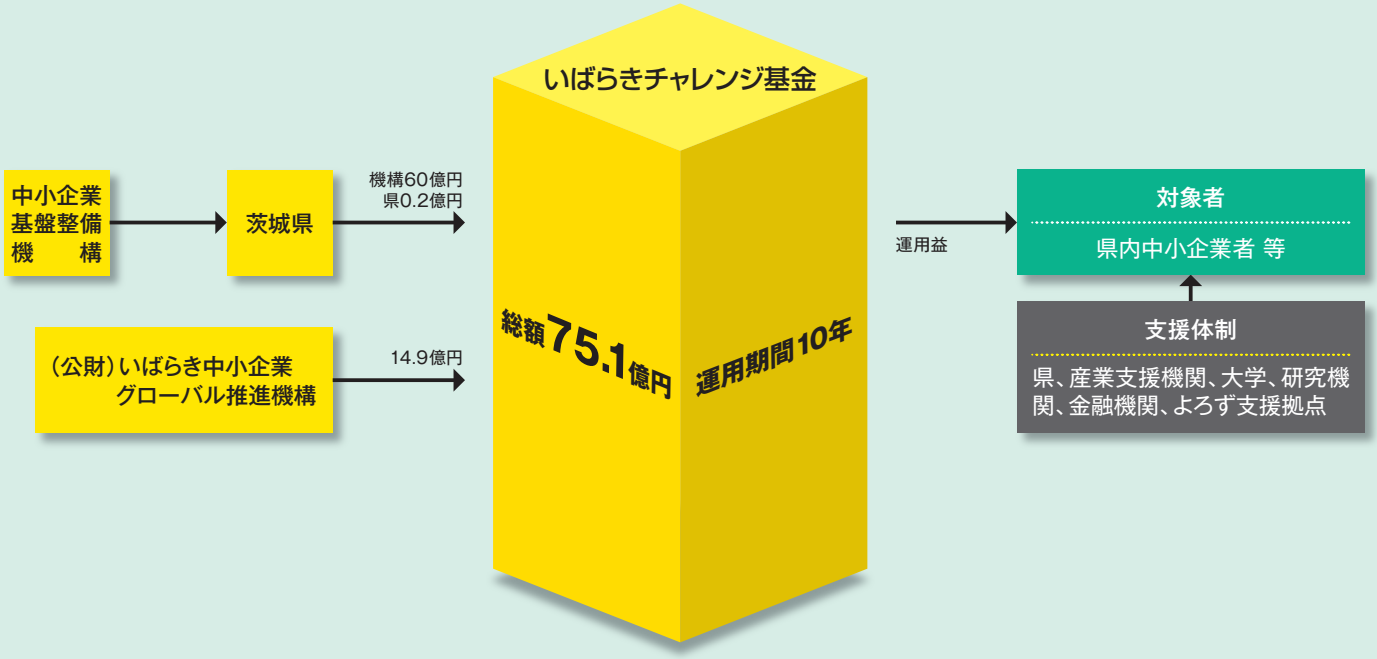

特徴　人口の減少や第4次産業革命の進歩、経済のグローバル化など社会の変化に対応し、本県の産業を継続的に発展させるため、最先端の科学技術やものづくり産業が集積する茨城県の強みを最大限に活かし、新技術･新製品開発や新たな市場の獲得に向けた販路開拓等の中小企業の新たなチャレンジを促進します。

### 【 支援重点分野 】

(1)新技術･新製品開発、又は、それらを活用した新サービスの開発
(2)海外等の新たな成長市場の獲得

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)新技術･新製品開発促進事業<br>新技術･新製品の開発、又は、それらを活用した新サービスの開発<br>対 象 者:県内に主たる事業所を有する中小企業者<br>助成経費:技術導入費、知的財産権関連経費、調査･分析外注費、原材料費、備品購入費　など | 5,000千円以内 | 2年以内 | 2/3以内 |
| ※単年度で終了する短期間の研究開発 | 2,500千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (2)海外販路開拓促進事業<br>展示会出展を核とする販路開拓<br>対 象 者:県内に主たる事業所を有する中小企業者<br>助成経費:展示会出展等の販路開拓費用など | 1,500千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社Doog　https://doog-inc.com

採択年度　令和元年度
助成事業名　新技術･新製品開発促進事業
助成事業テーマ　運搬型･搭乗型ロボットに教示再生自動走行の機能を付与する技術開発

従来の運搬ロボットによる無人ライン走行は目的となる反射テープのラインが必要であったが、目印の必要がない「教示再生自動走行」の技術を開発。主に物流倉庫内等の導線の変化が激しい場所において環境変化に柔軟に対応できる本製品が活用されている。

#### 株式会社ユードム　https://www.udom.co.jp/index.html

採択年度　令和2年度
助成事業名　新技術･新製品開発促進事業
助成事業テーマ　CO2センサーによるコロナ感染予防システム装置開発

CO2濃度で室内環境を把握することでコロナ感染予防のシステムを設計･開発した。室内での測定だけでなく、持ち運びでき、屋外での環境教育にも利用できる。

# 栃木県 とちぎ未来チャレンジファンド

## 運用管理者／(公財)栃木県産業振興センター


**問合せ先** 公益財団法人 栃木県産業振興センター　**TEL** 028-670-2601　**FAX** 028-670-2611

**HP** https://www.tochigi-iin.or.jp/index/3/2　**MAIL** 創業分野:shien@tochigi-iin.or.jp 戦略産業分野:senryaku@tochigi-iin.or.jp


**特徴** 県内における創業支援事業修了者等による創業、優れた技術や産業集積を強みとする戦略3産業(自動車･航空宇宙･医療福祉機器)、今後のものづくり企業の成長を加速する未来3技術(AI･IoT･ロボット技術、光学技術、環境･新素材技術)及びフードバレーとちぎの推進に係る食品関連産業における研究開発や販路開拓を支援することにより、ものづくり県としての強みを伸ばすとともに県内での創業促進を図ります。

### 【 支援重点分野 】

(1)創業分野
地域課題の解決に資する事業により創業する者やスタートアップとして創業する者等を支援

(2)戦略産業分野
優れた技術や産業集積を強みとする戦略3産業(自動車産業･航空宇宙産業･医療福祉機器産業)、今後のものづくり企業の成長を加速する未来3技術(AI･IoT･ロボット技術、光学技術、環境･新素材技術)及びフードバレーとちぎの推進に係る食品関連産業の振興を支援

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)創業支援事業(新規創業支援)<br>地域課題の解決に資する事業による創業や創業塾修了者の創業等を支援 | 1,000千円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (2)創業支援事業(創業後支援)<br>創業後5年以内の中小企業者等が県内で行う創業事業の推進を支援 | 500千円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (3)スタートアップ支援事業<br>スタートアップ企業を起業する者又は創業後10年以内の中小企業者等の事業推進を支援 | 3,000千円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (4)技術高度化･製品開発等助成事業<br>技術の改善･改良･開発等の技術高度化や新製品開発を支援 | 5,000千円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (5)販路開拓･認証取得助成事業<br>販路の開拓、品質マネジメント等の認証取得に要する経費を支援 | 1,500千円 | 1年以内 | 2/3以内 |

### ● これまでの助成事例 ●

**株式会社大日光･エンジニアリング** https://www.dne.co.jp/

採択年度 令和元年度
助成事業名 販路開拓助成事業
助成事業テーマ ISO13485:2016認証取得事業

ISO13485を取得したことで、既存取引先に対する品質監査面での信頼が強化され、増産にもつながった。また、認証取得過程で社員教育、研修等を行うことで、増産にもスムーズに対応できた。

**Ametsuchi 星野晃宏** https://www.ametsuchi-nikko.com/

採択年度 令和2年度
助成事業名 創業支援事業
助成事業テーマ 日光国立公園内でのアウトドアアクティビティガイド業及びアウトドアショップ運営

「日光立国立公園」でアウトドアショップをオープン。アウトドアアクティビティに特化したガイドサービスと、大手のアウトドアショップには流通しないブランドなどを揃えた商品展開のアウトドアショップという2業態で展開。

# 栃木県　フードバレーとちぎ農商工ファンド

## 運用管理者／（公財）栃木県産業振興センター


問合せ先　公益財団法人 栃木県産業振興センター　TEL 028-670-2608　FAX 028-670-2611

HP https://www.tochigi-iin.or.jp/home/3/1/　MAIL jisedai@tochigi-iin.or.jp

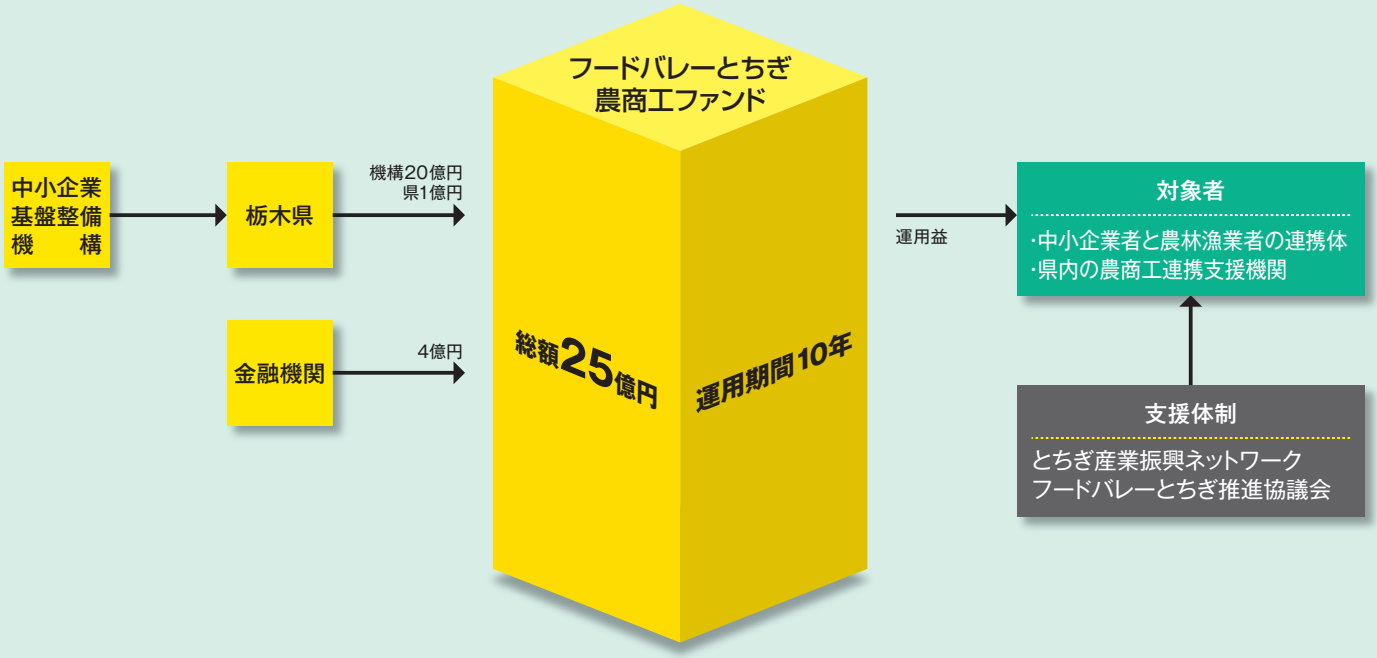

特徴　“食”をテーマに地域経済が成長･発展し、活力あふれる“フードバレーとちぎ”を目指して、「フードバレーとちぎ推進協議会」を中心に産学官等の連携による取組を推進し、第1次産業から第3次産業まで幅広い“食”に関連する産業の振興を図る。

### 【 支援重点分野 】

中小企業者等と農林漁業者との連携体が行う「県産農産物等を活用した新商品開発」や「販路開拓」のための様々な取組に対し、各種助成金を交付します。

### 【 支援対象分野 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| 【新商品等開発支援事業】 | 助成対象経費<br>県産農産物等活用による新商品･新役務の研究開発費用 | 300万円以内 | 1年以内 | 4/5以内 |
| 【販路開拓支援事業】 | 助成対象経費<br>県産農産物等の活用により開発した新商品･新役務の販路開拓費用 | 100万円以内 | 1年以内 | 4/5以内 |
| 【農商工連携支援機関助成事業】 | 助成対象経費<br>県内の中小企業者と農林漁業者との連携体が行う取組を支援するために実施する事業に要する費用 | 200万円以内 | 1年以内 | 定　額 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### こいしや食品株式会社　http://www.koishiya.co.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　新商品等開発支援事業
助成事業テーマ　栃木県産のフレッシュな那須高原生乳を原料とした“食べるミルク”「牛乳寒天」の新製品開発事業

栃木県産のフレッシュな那須高原生乳を原料とした、添加物を一切使用せず、牛乳･砂糖･寒天のみを材料にし、牛乳本来の味を堪能できる“食べるミルク”「牛乳寒天」の新製品開発を行った。

#### 芳賀町ロマン開発株式会社　http://www.michinoeki-haga.gr.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　新商品等開発支援事業
助成事業テーマ　にっこり梨を使ったカレーの試作開発事業

栃木県が開発した品種である「にっこり」梨を使用した「梨カレー」を試作し開発。梨の生産量全国3位であることをアピールできる商品であるうえ、令和5年8月に開通した宇都宮ライトレールを模した製品も販売した。

千葉県

# ちば中小企業元気づくり基金

## 運用管理者／(公財)千葉県産業振興センター


問合せ先　公益財団法人 千葉県産業振興センター　TEL 047-426-9200　FAX 047-426-9044

HP https://www.ccjc-net.or.jp/　MAIL sangaku@ccjc-net.or.jp

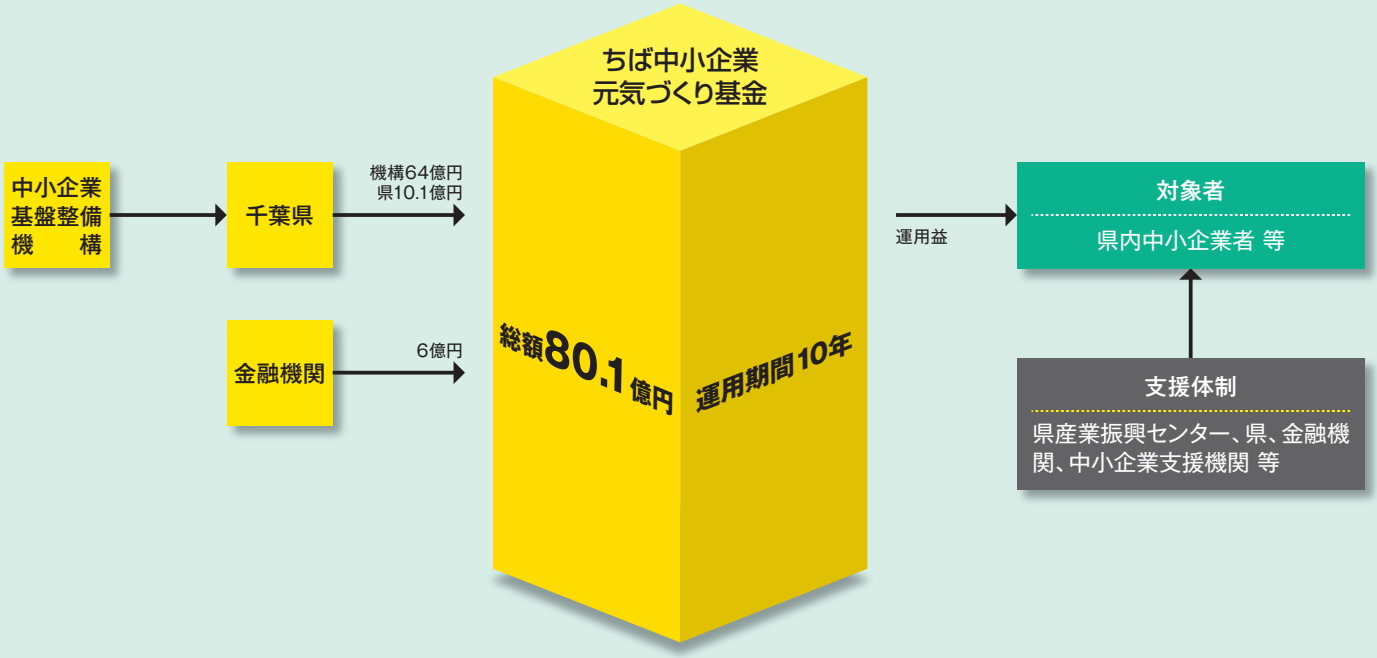

特徴　「ちば中小企業元気づくり基金」では、研究開発や新商品開発など企業の高付加価値化に資する支援を実施し、ちば中小企業元気戦略の視点の一つである、中小企業の成長を後押しすることで、県内経済の高付加価値化を図る。

### 【 支援重点分野 】

(1)高度･成長分野研究開発助成
(2)新商品･新技術開発助成
(3)地域資源活用開発助成

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)高度･成長分野研究開発助成<br>第四次産業革命等も踏まえ、大学や公的研究機関と共同で行う高度な研究開発や、成長分野における研究開発を伴う新商品･新技術開発等を支援する。 | 5,000千円 | 3年以内 | 2/3以内 |
| (2)新商品･新技術開発助成<br>製品の高付加価値化、新規事業の展開等を図るための新商品･新技術開発等を支援する。 | 2,500千円 | 1年以内 | 1/2以内<br>(小規模企業者は2/3以内) |
| (3)地域資源活用開発助成<br>地域資源を活用した新商品開発等を支援する。 | 1,000千円 | 1年以内 | 1/2以内<br>(小規模企業者は2/3以内) |




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社テイアイテイ　https://tit-corp.jimdofree.com/

採択年度　令和2年度
助成事業名　新商品･新技術開発助成
助成事業テーマ　着脱が簡単で汎用性の高い、多関節アームロボット用高伸縮保護カバー『Robot Fitロボットフィット』の開発

多関節アームロボットの動きに追随する伸縮性に加え、防水、防塵、耐薬品、耐油、耐スパッタなどの機能性を持たせるカバー素材を開発。さらに着脱が簡単で汎用性の高い形状のデザインを追求した製品にした。

#### 有限会社椎名洋ラン園　https://sheena.ranran.co.jp/

採択年度　令和元年度
助成事業名　新商品･新技術開発助成
助成事業テーマ　胡蝶蘭の抽出液を活用した化粧品や医薬部外品の開発

一部廃棄されている蘭からエキスを抽出し、蘭の生態を良く知る生産者が「植物学的観点」から保湿に特化した特殊能力と300年を超えるものもある生命力を持つ「蘭」の特性を生かした化粧品を開発し事業化した。

千葉県

# ちば農商工連携事業支援基金

## 運用管理者／(公財)千葉県産業振興センター

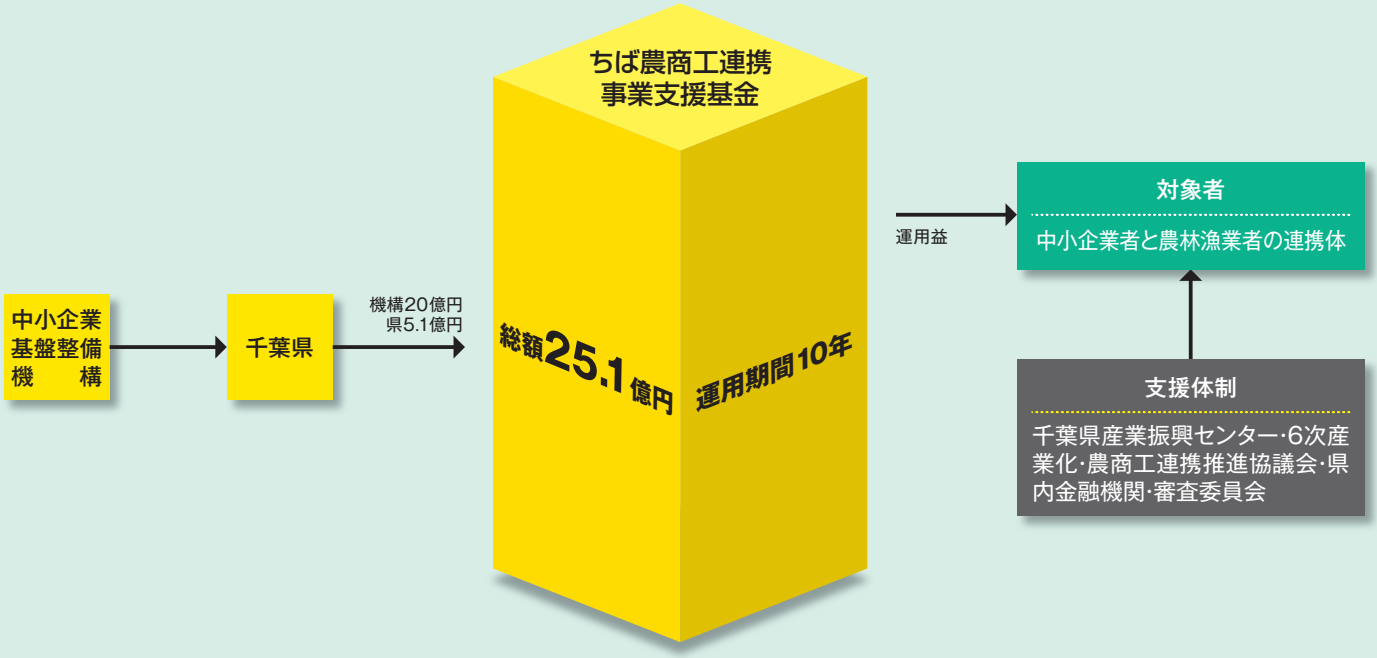
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 公益財団法人 千葉県産業振興センター | TEL | 043-299-2901 | FAX | 043-299-3411 |
| HP | https://www.ccjc-net.or.jp/ | MAIL | info@ccjc-net.or.jp | | |
| 特徴 | 千葉県の地域経済の基盤である農林水産業と中小企業等との連携(農商工等連携)を促進し、それぞれの強みを活かした連携体を支援することで、相乗効果を発揮し、地域経済の活性化を図る。 | | | | |

### 【 支援重点分野 】

千葉県産農林水産物を活用した新商品･新役務の開発
千葉県の豊かな農林水産物等の資源を活用し、中小企業者等と農林漁業者とが連携して行う新商品や新役務の開発を支援する。

### 【 支援対象分野 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| 新商品･新役務開発等助成事業 | 助成対象: ①～④にかかる経費<br>①原材料･消耗品費<br>②機械装置費、外注加工費<br>③専門家謝金･旅費<br>④委託費、事務費、賃金( アルバイト等) | 150万円 | 1年以内 | 中小 1/2以内<br>小規模 2/3以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### バルスタック株式会社 https://www.valstack.co.jp/

採択年度 令和4年度
助成事業名 農商工連携による新商品開発等助成事業
助成事業テーマ 千葉県特産フルーツを活用したフリーズドライコーティングチョコレートの開発及び販路開拓事業

千葉県特産フルーツ(黒イチゴ)を活用し、高級感を演出できるようにパッケージデザインやチョコレートコーティングを工夫したフリーズドライコーティングチョコレートを開発した。

#### マルユー株式会社 https://maruyufoods.co.jp/

採択年度 令和2年度
助成事業名 農商工連携による新商品開発等助成事業
助成事業テーマ ちば産のたまごを使用した新商品の開発事業

『ちばの卵』を活用し、調理によって使い分けることができる出汁巻玉子や甘い卵焼きなどを開発し、商品を活用しやすいように家庭で調理できるレシピを掲載した。

新潟県

# にいがた創業応援基金

## 運用管理者／（公財）にいがた産業創造機構


問合せ先　公益財団法人 にいがた産業創造機構（NICO）　TEL　025-246-0025　FAX　025-246-0030

HP　http://www.nico.or.jp/　MAIL　（お問い合わせフォーム）


特徴　新潟県では、経済の活性化に向けて、挑戦しようとする方が多く集まり、起業･創業が次々とわき起こる環境を整備しています。にいがた創業応援基金では、新規性の高い技術や商品･サービスをもとに県内で創業しようとする者を支援し、成長性の高いビジネスを創出します。

### 【 支援重点分野 】

ベンチャー企業創出･育成

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 5,000千円 | 1年以内 | 2/3以内 |

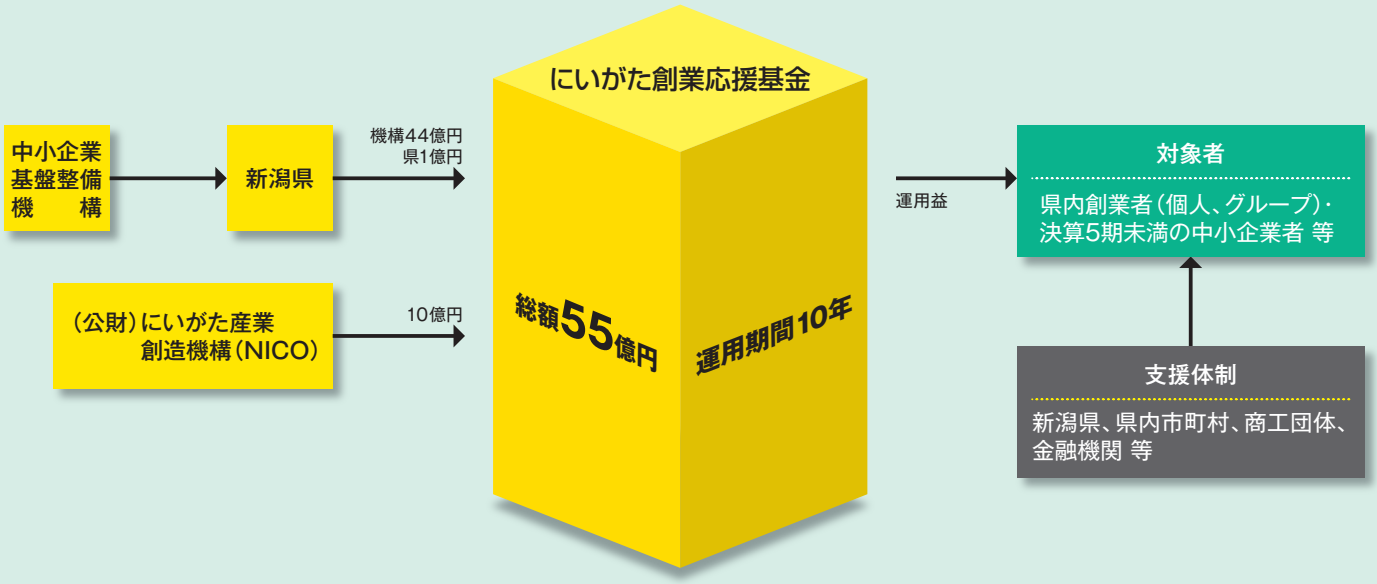
【ベンチャー企業創出事業】
新規性の高い技術や商品･サービスをもとに、県内で創業しようとする個人またはグループ、決算を5期終えていない中小企業に対して、創業に必要な経費を助成し、県内における創業機運を高める。

助成対象期間：交付決定日から1年以内
※同一テーマで最長2カ年連続申請可能とする。

助成限度額：500万円
※連続申請の場合、2年目は300万円を上限とする。

助成経費：原材料費、機械装置･工具器具備品費、外注加工費、賃借料、消耗品費、通信運搬費 等
（人件費は対象外）

想定事例：革新的な技術やアイデアによる新たなサービスやビジネス、地域資源を活用したビジネス 等




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社ういるこ　https://www.wilco.company/

採択年度　平成30年度、平成31年度
助成事業名　ベンチャー企業創出事業
助成事業テーマ　鳥獣害対策コンサルティング

鳥獣害対策コンサルティング事業を実施。被害状況や予算に合わせてオーダーメードの研修会や柵の正しい設置方法、狩猟でなく獣害対策の捕獲技術を身に着けるコンサルティングを主に行っている。

#### 株式会社Creative.LAB　https://creativelab.biz/

採択年度　令和3年度、令和4年度
助成事業名　ベンチャー企業創出事業
助成事業テーマ　新潟から全国･世界へ届けるオンライン配信スタジオ

配信レンタルスタジオ事業を実施。オンライン配信だけではなく、映像制作、HP等のWEB制作、インターネット広告等を企画段階からコンサルティングしている。

山梨県

# 山梨みらいファンド

## 運用管理者／（公財）やまなし産業支援機構

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 公益財団法人 やまなし産業支援機構 | TEL | 055-243-1888 | FAX | 055-243-1885 |
| HP | https://www.yiso.or.jp/ | MAIL | info@yiso.or.jp | | |
| 特徴 | 本県の未来を拓く新たな事業展開を支援するため、中小企業等が行う創業と新事業創出の取組に対し必要な資金を助成します。 | | | | |

### 【 支援重点分野 】

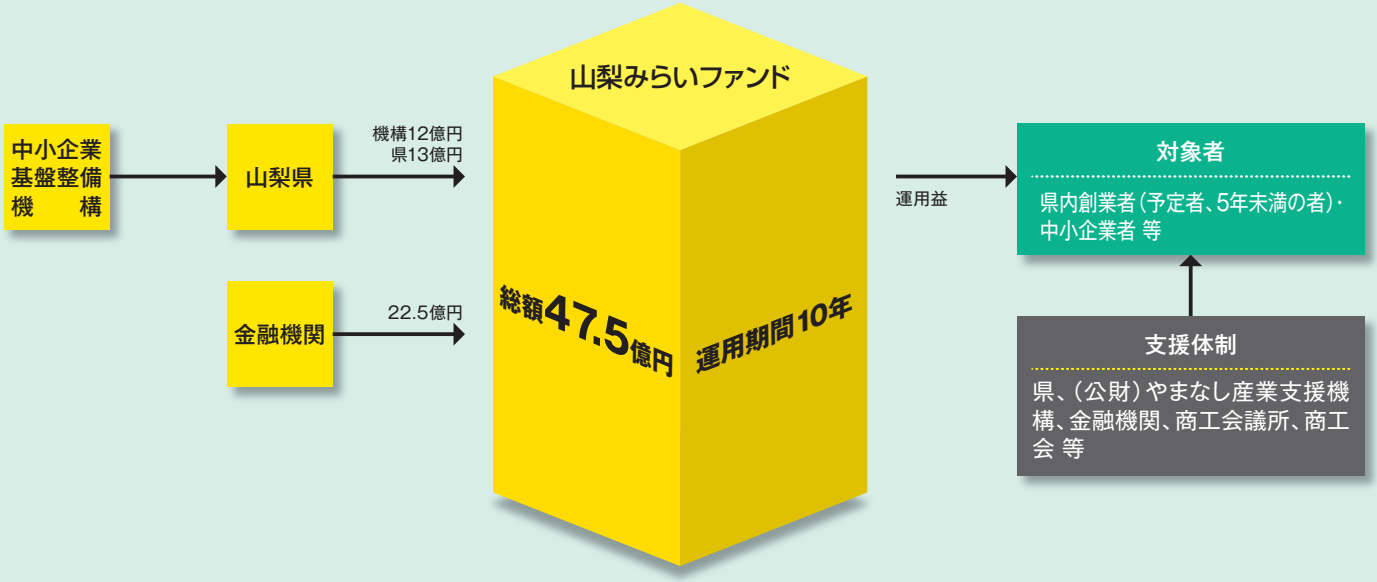
(1)成長分野におけるスタートアップ支援　(2)次世代技術の活用支援

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)成長分野スタートアップ資金助成事業 | 500千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |
| (2)次世代技術活用支援事業 | 2,000千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |

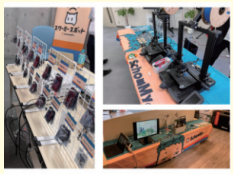
(1)成長分野スタートアップ資金助成事業
県内での創業を促進するため、成長分野における開業予定者又は開業間もない者が必要とする経費に対し助成する。
対 象 者：①県内に本社(拠点)を設置して開業を行う者
②県内に本社(拠点)のある開業後5年未満の者
助成経費：登記費用、広告宣伝費、事務所開設費、事務所運営費、機械器具費、謝金 等

(2)次世代技術活用支援事業
近年発達の目覚ましいVR、ドローン、3Dプリンティング等の効用を取り込むため、次世代技術を活用した新たな事業活動に必要な経費に対し助成する。
対 象 者：県内に事業所がある中小企業者又はそのグループ
助成経費：謝金、旅費、機械器具費、研究開発事業費、庁費、委託費 等




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社スクーミー　https://schoomy.com/



採択年度　平成30年度、令和元年度
助成事業名　①成長分野スタートアップ資金助成事業
②次世代技術活用支援事業
助成事業テーマ　①中小企業の生産性向上につなげていくためのテクノロジー活用人材育成事業
②先進技術活用人材育成事業

IoTの仕組みを学ぶことのできる「スクーミーボード」と、アプリケーション・データ活用の仕組みを学ぶことのできる「スクーミーアプリキット」の2つを開発。誰もがIoTデバイスをつくり、使うことができる仕組みを提供している。

#### 合同会社WiKiM　https://wikim.co.jp/

採択年度　令和3年度
助成事業名　次世代技術活用支援事業
助成事業テーマ　パートナーボットの開発

オリジナルAI機能を搭載し、自然言語解釈を行えるようなパートナーボットを開発した。独自のナレッジデータベースを構築・導入するためカスタマイズ性が高く、企業側の回答用データベースの蓄積が進むことであらゆる業種に対応可能。

石川県

# 成長戦略ファンド

## 運用管理者／（公財）石川県産業創出支援機構

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 公益財団法人 石川県産業創出支援機構 | TEL | 076-267-5551 | FAX | 076-268-1322 |
| HP | https://www.isico.or.jp/site/shinseihin/challengefund.html | MAIL | | | |

**特徴**

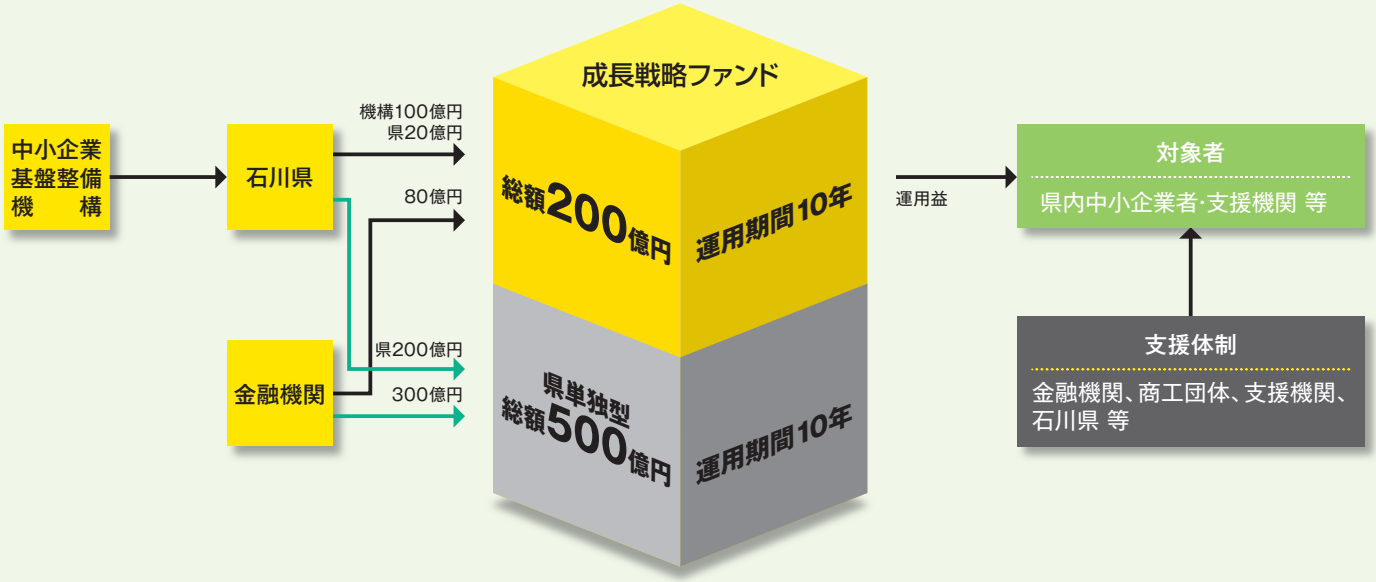
石川県では、「いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド」による商品開発･販路開拓支援、「いしかわ次世代産業創造ファンド」による研究開発支援によって着実に成果を上げてきました。
令和5年度には、革新的な新技術等の研究開発から身近な商品･サービス開発、販路開拓までを総合的に支援するため、2つのファンドを一体的な視点で統合･リニューアルし、合計700億円の「成長戦略ファンド」としました。

### 【 支援対象分野 】

| | 事業枠 | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| (1)商品開発･販路開拓支援事業<br>中小企業等による市場調査から新商品･新サービスの開発、販路開拓に至るまでの取り組みを支援 | 一般枠 | 3,000千円 | 3年以内 | 2/3以内 |
| | 小規模企業枠 | 1,500千円 | 3年以内 | 3/4以内 |
| (2)海外販路拡大支援事業<br>海外展開を行う企業による現地のニーズに応じた商品開発･改良、販路開拓までの取り組みを支援 | | 5,000千円 | 3年以内 | 2/3以内 |

### 【 支援対象分野 】県単独型

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| (3)事前調査事業<br>新商品･新サービス開発に係る事前調査を支援 | 企業･組合 等 | 500千円 | 1年以内 | 定額 |
| | 4者以上グループ | 1,000千円 | 1年以内 | 定額 |
| (4)社会課題解決事業<br>地域の社会課題解決に向けた新商品･新サービスの開発･販路開拓を支援<br>• その他、DX推進･GX推進などの支援メニュー | 一般枠 | 3,000千円 | 3年以内 | 2/3以内 |
| | 小規模企業枠 | 1,500千円 | 3年以内 | 3/4以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

**株式会社清香室町** https://www.seika-muromachi.com/

採択年度 令和3年度
助成事業名 中小企業等による産業化資源活用新商品･新サービスの開発･販路開拓支援
助成事業テーマ 石川県産の「加賀紅茶」「加賀棒茶」を使用した羊羹の開発、販路開拓事業

地域の特産品である石川県産の「加賀紅茶」「加賀棒茶」を使用した羊羹で、文鳥をイメージキャラクターにしてデザインした『金澤文鳥』。若者をターゲットとした新商品を開発し、SNSを活用したPRを行うことで、金沢に訪れる若い女性を中心とした新たな顧客の獲得に成功した。

**西山産業開発株式会社** https://www.ushikubi.co.jp/

採択年度 令和3年度
助成事業名 産業間･異業種等連携による新商品･新サービスの開発･販路開拓支援
助成事業テーマ 洋装新ブランド「ARLNATA（アルルナータ）」を活用した商品開発及び販路開拓事業

呉服市場の衰退に対応するため、ラグジュアリー層向けの洋装市場への参入を果たすべく、高級着物素材としての牛首紬を原材料としたファッションアイテム素材の試作品開発と展示会を開催した。

福井県

# ふくいの逸品創造ファンド

## 運用管理者／（公財）ふくい産業支援センター


**問合せ先** 公益財団法人 ふくい産業支援センター　**TEL** 0776-67-7400　**FAX** 0776-67-7429

**HP** https://www.fisc.jp　**MAIL** i-fund@fisc.jp


**特徴** 県内企業が有する高度なものづくり技術等の産業資源を基に、食や歴史、文化など地域の特色ある資源を活用しながら、顧客のニーズを的確につかんだ商品開発を行い、最も有利な販売チャンネルを開拓するなどの意欲ある中小企業等を、産業分野を特定せず幅広く支援します。

### 【 支援重点分野 】

大都市圏を含む幅広い商圏における消費者をターゲットとして、繊維･眼鏡産業といった地場産業をはじめとする地域の産業が培ってきた高い技術力など、地域の特色ある資源等を活かした新商品･新サービス（ふくいの逸品）の開発および販路開拓にかかる取組みを支援します。

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 2,000千円 | 2年以内 | 小規模事業者 2/3以内<br>中小企業者 1/2以内 |

県内中小企業等への支援

○産業資源を活用した新商品開発･販路開拓支援事業

助成対象者：県内の中小企業者および小規模企業者、組合、特定非営利活動法人

### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社エル･ローズ　https://www.elle-rose.co.jp/

**採択年度** 令和3年度

**助成事業名** 新商品･新サービスの開発および販路開拓の取組み

**助成事業テーマ** 福井県産レモン･オリーブを活用したハンドソープや洗顔料の開発･販路開拓

福井県産のオリーブやレモン等を用いた環境配慮型のハンドソープや洗顔料を開発。持続可能な社会実現だけでなく、地元経済に貢献している。

#### 小浜海産物株式会社　https://obamakaisanbutsu.jp/

**採択年度** 令和2年度

**助成事業名** 新商品･新サービスの開発および販路開拓の取組み

**助成事業テーマ** 新ブランドによる、産業資源を活用した商品での若年層向けの需要開拓

魚離れが進む若者世代に向けて、気軽に調理ができ、すぐに食べることができる海鮮丼などの魚介類加工品の新ブランド「Micolle（ミコレ）」を開発した。

岐阜県

# 岐阜県地域活性化ファンド

## 運用管理者／（公財）岐阜県産業経済振興センター


問合せ先　公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター　TEL 058-277-1083　FAX 058-277-1095

HP https://www.gpc-gifu.or.jp/　MAIL fund-k@gpc-gifu.or.jp


特徴　中小企業者等が行う新商品･新技術開発及びその新商品･新技術の販売力強化事業に対して、地域のブランド創出、ものづくりを支援します。

### 【 支援重点分野 】

新商品･新技術開発、販売力強化事業

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 2,000千円 | 5年以内 | 1/2以内 |

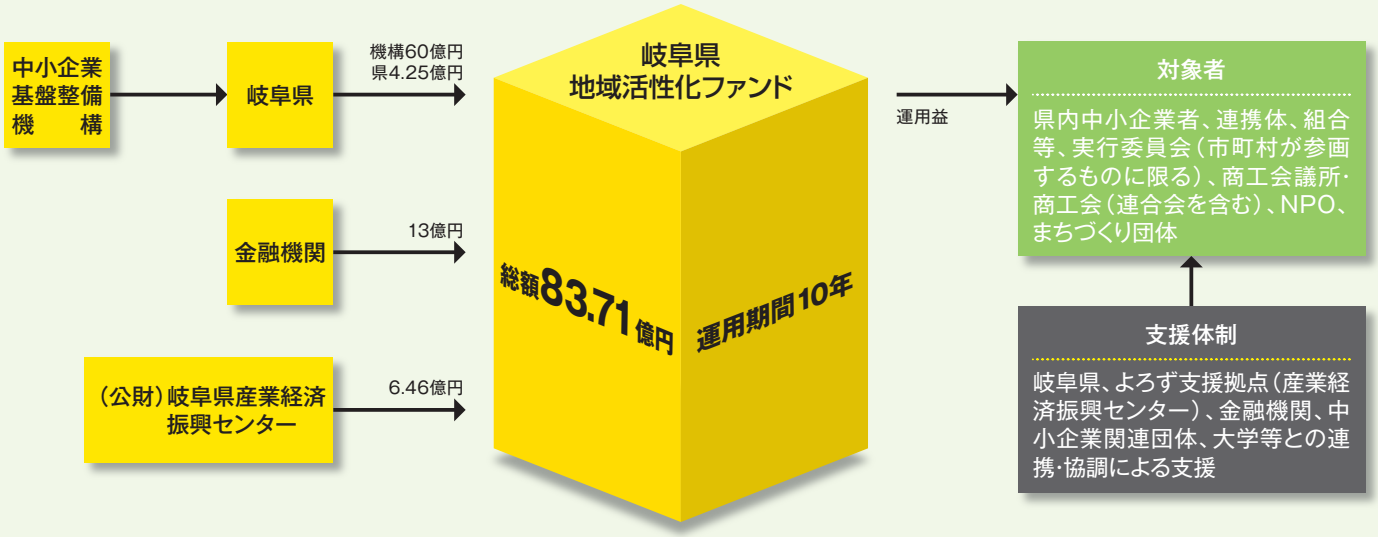
【新商品･新技術開発、販売力強化事業】

○新たな地場産品･高付加価値化商品の開発事業、新商品開発、新技術開発及びその新商品･新技術の販売力強化に新たに取り組む事業で中小企業者等が作成した計画に基づく事業

○地域団体商標制度を活用した新商品･新技術開発、販売力強化に取り組む事業

[助成経費]

- 地域団体商標の出願、登録に要する経費
- 地域団体商標制度を活用した新商品･新技術開発、販売力強化のための勉強会開催等に要する経費
- 新商品･新技術、販売力強化のために要する経費
- 専門コンサルタントの委嘱等に要する経費
- 市場動向調査に要する経費
- 国内特許出願等及び登録に要する経費
- 必要な人材の育成に要する経費
- 展示会、見本市への出展に要する経費




### ● これまでの助成事例 ●

#### 丸新製陶有限会社　http://marushin-pottery.jp

採択年度　平成30年度

助成事業名　新商品･新技術開発･販売力強化事業

助成事業テーマ　オーブン対応洋食器「Grill Chef」の開発･販売事業

製陶技術を生かし、素材に黒土を使用したオーブン対応洋食器「Grill Chef」を開発。消費者が利用するシーンである"食卓"をイメージし、トータルコーディネートすることを意識して製作された。

#### 株式会社柿下木材工業所　https://moare.jp

採択年度　平成30年度

助成事業名　新商品･新技術開発･販売力強化事業

助成事業テーマ　Made in GIFUを世界発信するためのMOAREプロジェクト

飛騨高山という木工家具産地の利点を生かした木製照明を開発。ホテル･旅館の市場ニーズに合うシンプルな照明や、他業種とのコラボ商品など、個人･インテリアショップ向けの照明の開発にも取り組んでいる。

愛知県

# あいち中小企業応援ファンド

## 運用管理者／（公財）あいち産業振興機構


問合せ先　公益財団法人 あいち産業振興機構　TEL 052-715-3074　FAX 052-563-1438

HP http://www.aibsc.jp/　MAIL info-chiiki@aibsc.jp


**特徴**　愛知県では、100億円の「あいち中小企業応援ファンド」を平成20年度に造成し、その運用益で、知恵や工夫を活かした地域の多様な取組みを支援してきました。この「あいち中小企業応援ファンド」は平成30年度に償還を迎え、県内の主要地場産業支援に特化した制度にするなど内容を刷新し、新たに158億円のファンドを造成して事業を継続しています。また、ファンド後継事業を補完するため、県単独の取崩型のファンド事業を創設して、主要地場産業以外の産業分野も支援しています。

### 【 支援重点分野 】

(1)主要地場産業における企業の稼ぐ力を強化し、付加価値の高いモノづくりの維持･拡大
(2)主要地場産業以外の産業分野における付加価値の高いモノづくりの維持･拡大

### 【 支援対象分野 】運用型

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)新事業展開応援助成金（地場産業枠） | 3,000千円 | 1年以内 | 1/2以内 |
| ※小規模企業者は下記が選択できる | 1,000千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |
| ※中小企業者団体、一般社団法人及び一般財団法人 | 6,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (2)新事業展開応援助成金(農商工連携枠) | 3,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| ※中小企業者団体、一般社団法人及び一般財団法人 | 6,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |

(1)新事業展開応援助成金（地場産業枠）
- 対象分野：県内の地域資源を活用した新事業展開のために行う事業（ただし、主要地場産業〔繊維･窯業･食品･家具･伝統工芸品〕に関する産業分野）
- 対象事業：①新製品(商品)開発　②販路拡大　③人材育成(①②につながるもの)
- 対 象 者：中小企業者、小規模企業者、中小企業者グループ、中小企業者団体、一般社団法人及び一般財団法人

(2)新事業展開応援助成金(農商工連携枠)
- 対象分野：県内の地域資源の農林水産物を活用して、あいち産業科学技術総合センターや愛知県農業総合試験場等と連携して行う事業
- 対象事業：①新製品(商品)開発　②販路拡大　③人材育成(①②につながるもの)
- 対 象 者：中小企業者、中小企業者グループ、中小企業者団体、一般社団法人及び一般財団法人

### 【 支援対象分野 】取崩型

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)新事業展開応援助成金(一般枠) | 3,000千円以内 | 1年以内 | 1/2以内 |
| ※小規模企業者は下記が選択できる | 1,000千円以内 | 1年以内 | 2/3以内 |

(1)新事業展開応援助成金(一般枠)
- 対象分野：県内の地域資源を活用した新事業展開のために行う事業（ただし、主要地場産業〔繊維･窯業･食品･家具･伝統工芸品〕を除く）
- 対象事業：①新製品(商品)開発　②販路拡大　③人材育成(①②につながるもの)
- 対 象 者：中小企業者、小規模企業者、中小企業者グループ、中小企業者団体

### ● これまでの助成事例 ●

#### 山栄毛織株式会社　www.yamaeikeori.jp

- 採択年度　令和2年度
- 助成事業名　地場産業枠
- 助成事業テーマ　津島の毛織物を世界最高のイージーパンツに

伝統ある津島の毛織物工業の企業が、100余年積み重ねたノウハウをつぎ込んで、現代風イージーパンツを開発した。「感性･感度」をテーマにこだわった方法で販路拡大に取り組んでいる。

#### 千代田電子工業株式会社　https://oishika.net/

- 採択年度　平成30年度、令和3年度
- 助成事業名　一般枠
- 助成事業テーマ　光学計測技術を用いた非破壊測定装置開発と販売促進

主なユーザーである農家でも気軽に使える操作性と、大学や研究機関でも採用可能な測定性能とを両立した、光学計測技術を用いた非破壊測定装置を開発した。

兵庫県

# ひょうご農商工連携ファンド

## 運用管理者／(公財)ひょうご産業活性化センター


**問合せ先** 公益財団法人 ひょうご産業活性化センター　**TEL** 078-977-9072　**FAX** 078-977-9112

**HP** https://web.hyogo-iic.ne.jp/　**MAIL** shinjigyo@staff.hyogo-iic.ne.jp

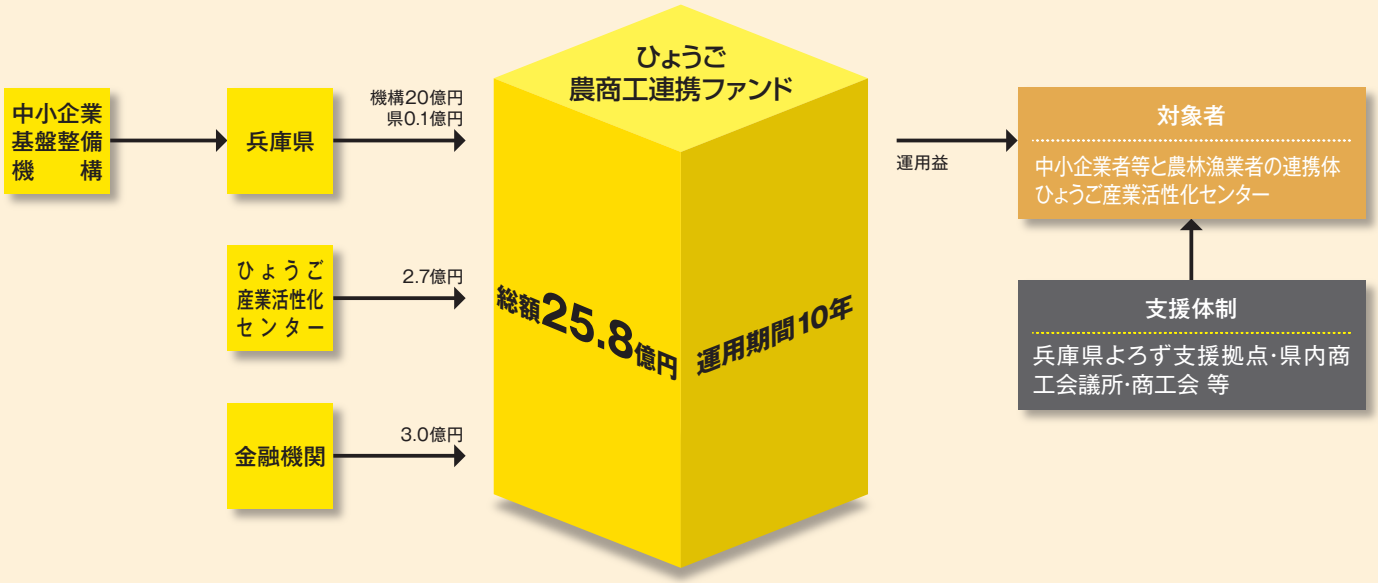

**特徴** 農林漁業者と中小企業者等の有機的な連携を促進し、互いの有する経営資源を活用して相乗効果を発揮させた、農林水産物等を活用した新商品の開発、新サービスの提供、販路開拓等の取組を支援することによって、地域経済の活性化を図る。

### 【 支援重点分野 】

中小企業者等と農林漁業者が協働して行う新商品･新技術の開発、新サービスの提供、生産性向上に資する事業、事業可能性調査、販路開拓事業等に対して支援を実施することを通じて地域の活性化と新たな需要の創出を促進する。

### 【 支援対象分野 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| 【農商工連携事業】<br>中小企業者等と農林漁業者の連携体が、新商品の開発、新サービスの提供及び販路開拓などに取り組む事業 | 助成対象: ①～②にかかる経費<br>①研究開発費(研究開発に必要な事業化可能性調査)<br>②販路開拓費(新たな販売方法開発、展示会出展等) | 400万円 | 2年以内 | 2/3以内 |
| 【支援機関事業】<br>(公財)ひょうご産業活性化センターが、連携体を支援するために実施する事業 | 助成対象: ①に係る経費<br>①商談会、マッチング会出展開催経費等 | 500万円 | 1年以内 | 定　額 |




### ● これまでの助成事例 ●

**平岡農園** www.hiraokanouen.com

採択年度 令和3年度
助成事業名 ひょうご農商工連携ファンド助成事業
助成事業テーマ 『淡路島の平岡農園産レモンを使ったレモンチェッロ(レモンのリキュール)の開発』

現在は国内で販売されているものは国産がほとんどないレモンチェッロだが、ワックス･防腐剤･防カビ剤不使用の平岡農園のレモンを使うことにより「安心安全」を求める消費者嗜好にあったもの、爽やかで香りのよい国内産のものを開発した。

**株式会社淡路観光開発公社** michinoekiawaji@hm.h555.net

採択年度 平成31年度
助成事業名 ひょうご農商工連携ファンド助成事業
助成事業テーマ 未活用水産物を用いた小売･ギフト向け商品の開発

未活用魚を使って、特に若者向けの洋風佃煮やアヒージョなどの水産加工品を開発した。
「淡路島漁師デリ」というネーミングにし、小ぶりな瓶詰にした。

# 和歌山県　わかやま中小企業元気ファンド

## 運用管理者／（公財）わかやま産業振興財団


**問合せ先** 公益財団法人 わかやま産業振興財団　**TEL** 073-432-3412　**FAX** 073-432-3314

**HP** https://yarukiouendan.or.jp/　**MAIL** shinsan@yarukiouendan.jp


**特徴** 「活力あふれる元気な和歌山経済」を目標に「地域資源を活かした足腰の強い地域産業の創出･育成」の実現を目指すため、和歌山ブランドの創出を図る地域資源活用分野（ウメ、ミカン等の農林水産物、繊維、漆器等の産地技術、世界遺産、温泉等の観光資源）の事業化及び商品開発などを重点的に助成します。

### 【 支援重点分野 】

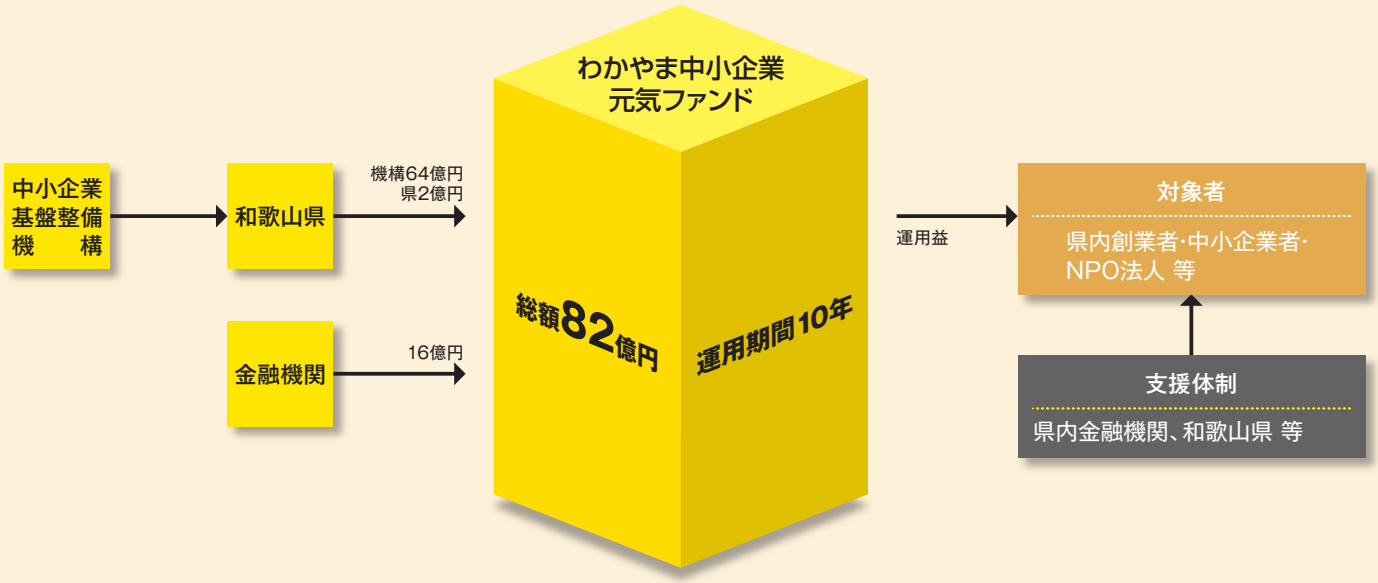
地域資源活用分野

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 600万円 | 11ヶ月以内※ | 2/3以内 |

※但し、2年間を要する事業は、承認を得た場合、1年11ヶ月以内

【地域資源活用分野】
「地域資源」を活用した新商品･サービスの開発･販路開拓など事業化を支援し、新「わかやまブランド」の創出を図る。
地 域 資 源：鉱工業品･産地技術、農林水産品、観光資源
助 成 対 象：県内の創業者、中小企業者、特定非営利活動法人
助成対象事業：新商品･サービスの試作･開発、展示会･見本市への出展 等




### ● これまでの助成事例 ●

#### プラム食品株式会社　https://www.plumone.co.jp/

**採択年度** 令和元年度
**助成事業名** 地域資源活用事業
**助成事業テーマ** 県内産品である梅を用いた酒類の製造

和歌山を代表する果実である梅をはじめ、多くの果実を使用し、廃棄される果皮等を活用して「ジン」の製造･開発を行った。

#### 121E　https://121e.jp/

**採択年度** 令和3年度
**助成事業名** 地域資源活用事業
**助成事業テーマ** 和歌山メリヤスを利用した和歌山着物開発

従来の着物は、高価で、着付けが難しい、着ていく場所がない、お手入れが大変という着物離れの要素があったが、二部式着物とメリヤスを掛け合わせることで、伸縮性があり、軽く、お手入れも簡単な着物を開発した。

# 和歌山県　わかやま農商工連携ファンド

## 運用管理者／（公財）わかやま産業振興財団


問合せ先　公益財団法人 わかやま産業振興財団　TEL 073-432-3412　FAX 073-432-3314

HP https://yarukiouendan.or.jp/　MAIL shinsan@yarukiouendan.jp


特徴　「活力あふれる元気な和歌山経済」の実現に向け、農商工連携を促進させ地域経済の中心である農林漁業者･中小企業者の活性化を図る。

### 【 支援重点分野 】

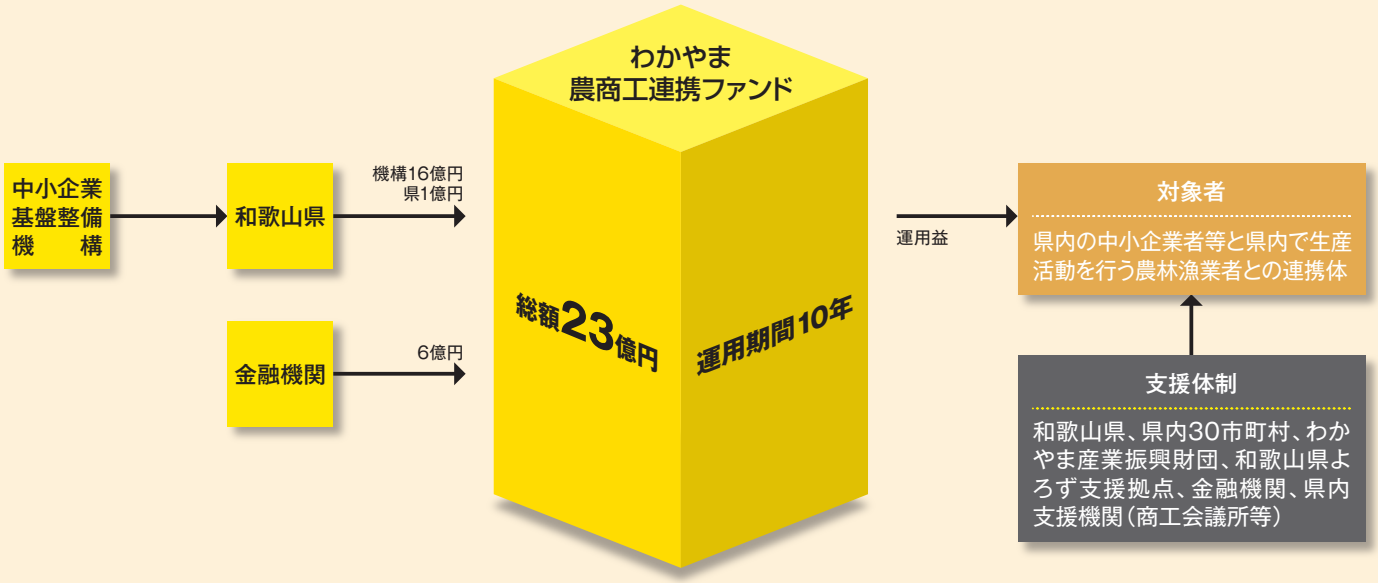
農商工連携事業

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 300万円 | 11ヶ月以内※ | 2/3以内 |

※但し、2年間を要する事業は、承認を得た場合、1年11ヶ月以内

【農商工連携事業】
農林漁業者･中小企業者等との連携を活かした新商品･新サービスの開発･新たな生産方法･新たな販売方法の開発の事業
助成対象：県内に事業所を有する中小企業者等と農林漁業者との2者以上の連携体
助成対象事業：新商品や新サービス/新たな生産方法･新たな販売方法の開発事業




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社吉田　https://bso15633.bsj.jp/

採択年度　令和3年度
助成事業名　新たな生産方法や新たな販売方法の開発事業
助成事業テーマ　地域を巻き込んだ「ALL WAKAYAMA」での高野山麓クラフトビール（仮称）の確立

同社のビール製造の技術を生かし地域を巻き込みながら、和歌山産ホップを使用したクラフトビールを商品開発した。

#### 田辺中央青果株式会社　https://www.tanabe-chuoseika.co.jp/

採択年度　令和3年度
助成事業名　新たな生産方法や新たな販売方法の開発事業
助成事業テーマ　新しい鮮度保持技術を用いた販売方法の構築

和歌山県産「まりひめいちご」の計画販売の確立、販路拡大と生産量の底上げのため、鮮度保持フィルムの開発と流通システムの構築を行った。1ヵ月以上の保存を可能にすることで、11月～12月中旬に収穫したイチゴをクリスマスの需要期に集中的に販売できるようになった。

# 鳥取県 とっとり起業化促進ファンド

## 運用管理者／（公財）鳥取県産業振興機構


問合せ先 公益財団法人 鳥取県産業振興機構　TEL 0857-52-6702　FAX 0857-52-6673

HP https://www.toriton.or.jp/　MAIL sougyo@toriton.or.jp

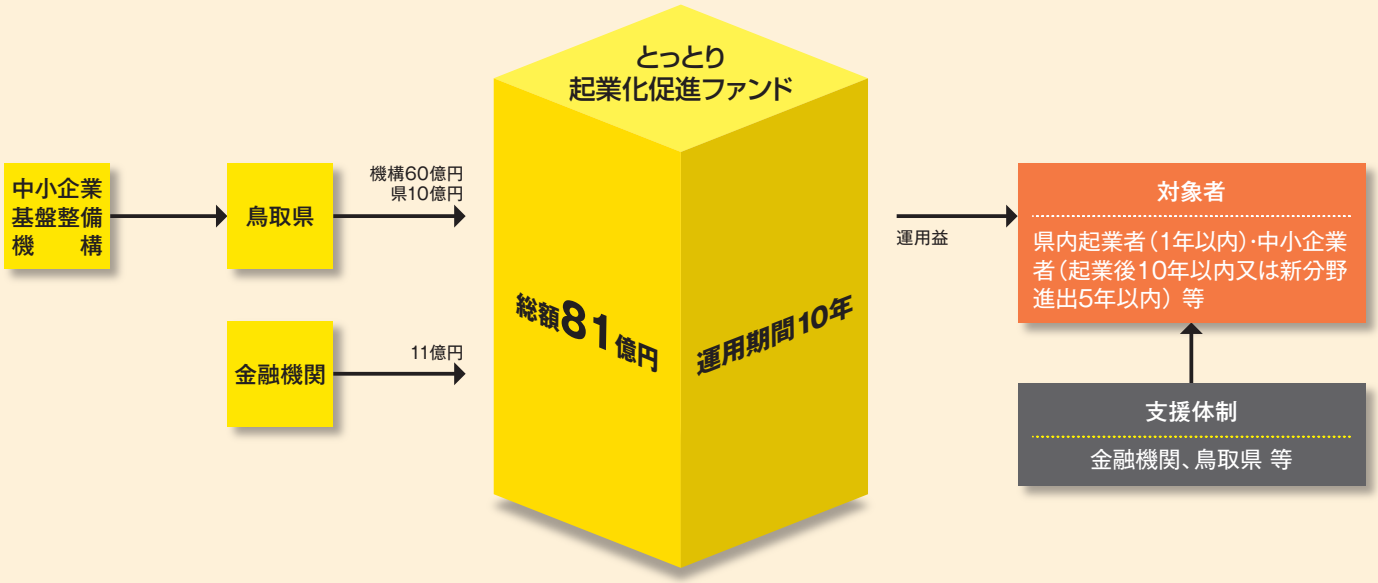

特　徴　鳥取県の経済成長力を高めるため、革新的な起業化促進を図るとともに、新事業に挑戦する起業家を発掘･育成します。

### 【 支援重点分野 】

鳥取県内で育ちつつある将来有望な技術シーズで、かつ、相当程度の高い市場性が見込まれ、県内での新産業創出等につながることが期待される先端技術分野（例:バイオ（創薬）、医療機器、IoT･AI、先進運転支援デバイス等）

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)開発支援型（年2回程度）<br>商品化に向けた技術実証･試作改良に必要となる経費<br>定額補助（上限1,000万円） | 10,000千円 | 2年以内 | 10/10以内 |
| (2)スタートアップ型（年2回程度）<br>起業･新事業展開時の必要経費<br>シーズ段階での研究開発等経費<br>定額補助（上限500万円） | 5,000千円 | 2年以内 | 10/10以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社RO　https://rzero.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　とっとり起業化促進事業（開発支援型）
助成事業テーマ　次世代型上部消化管内視鏡用シミュレータの開発

手技評価機能を実装した次世代医療シミュレータを開発。
生体と近い感覚を体感でき、優れた医師育成の自己学習を可能とし、医療技術教育の革新を目指す。シミュレータの優位性を活かし消化器内視鏡領域で重点的に販売展開を行う。

#### 株式会社 吉谷機械製作所　https://www.yoshitani-kikai.co.jp/

採択年度　令和3年度
助成事業名　とっとり起業化促進事業（スタートアップ型）
助成事業テーマ　浚渫工事時に使用する小型エジェクターユニットおよび専用車両の開発

機動性の高い小型エジェクターユニット搭載車両を開発した。大型船やブルドーザー等の大型重機では浚渫作業が困難な場所でも活動可能。局所的な豪雨により内陸部での土砂災害が増加している中、ローコストで迅速な復旧作業に期待できる。

徳島県

# 「LED×藍」産業応援ファンド

## 運用管理者／（公財）とくしま産業振興機構


問合せ先　公益財団法人 とくしま産業振興機構　TEL 088-654-0103　FAX 088-653-7910

HP https://www.our-think.or.jp/　MAIL jigyouka@our-think.or.jp

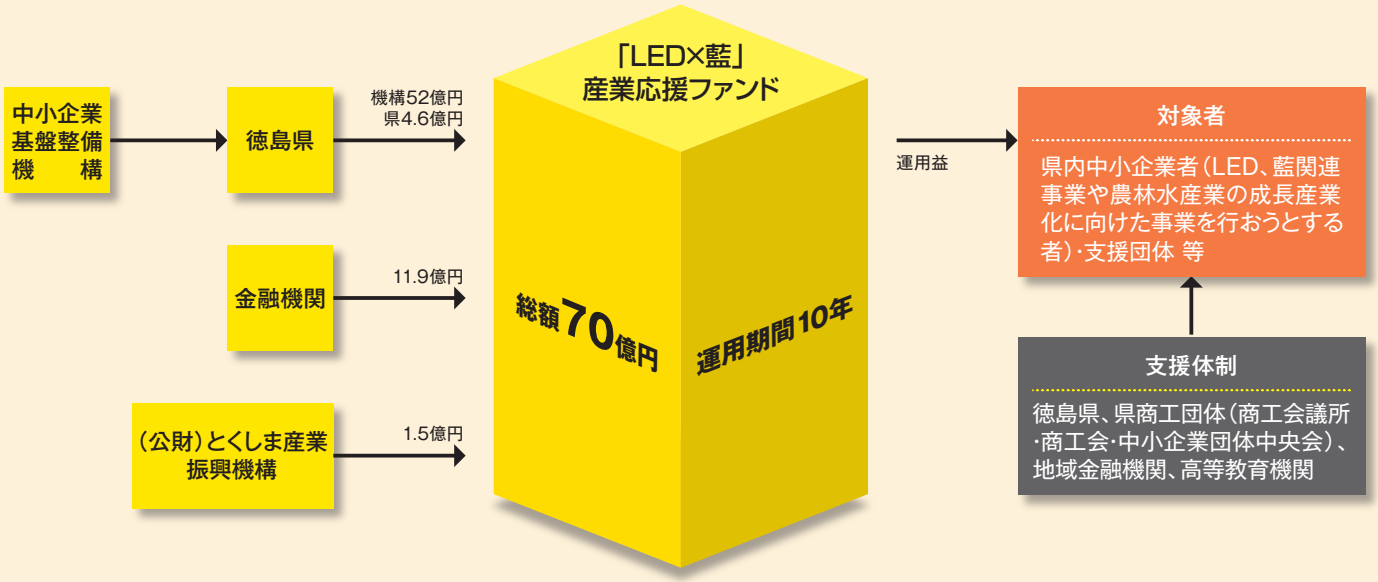

**特徴**　徳島県が誇る地域資源である2つのブルー「LED」、「藍」を活用した県内中小企業の新たな商品･技術の開発やブランド化･販路開拓の取組、本県の基幹産業である農林水産業の成長産業化や新たな事業創出につながる取組を特別支援枠として重点的に支援することにより、「徳島の強み」を活かした新たな事業･イノベーションの創出を促進し、県内経済の活性化を図ります。

### 【 支援重点分野 】

(1)LEDや次世代光、藍を活用した新製品の開発やブランド力向上の取組
(2)LEDや藍を活用するなど農林水産業の成長産業化に向けた「徳島ならでは」の取組

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)新商品･技術開発支援事業<br>LED、藍を活用した新たな商品･技術の開発、農林水産業の成長産業化に向けた新たな商品･技術の開発を実施する事業者に対し、事業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：新たな商品･技術開発に要する経費 など | 中小企業者、支援団体 5,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 3/4 |
| (2)地域ブランド化･販路開拓支援事業<br>LED、藍を活用した商品のブランド化･販路開拓、農林水産業の成長産業化に向けた商品のブランド化･販路開拓を実施する事業者に対し、事業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：販路開拓のための展示会出展等に要する経費<br>ブランド化のための事業に要する経費 など | 中小企業者、支援団体 2,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 2/3 |




### ● これまでの助成事例 ●

**株式会社絹や**　https://www.wa-kinuya.com/

採択年度　令和2年度
助成事業名　新商品･技術開発支援事業
助成事業テーマ　インディゴ イノベーション とくしま藍を新分野･新市場へ活用する新商品開発

沈殿藍の染色や色素顔料を活用し素材パネル･端材･壁材･建築材に塗布する技術を活用して、様々な素材開発及び製品開発した。展示会に参加するなど、用途販路の拡大に取り組んでいる。

**有限会社フラワーショップ慶**　https://flower-k.co.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　新商品･技術開発支援事業
助成事業テーマ　「LED×藍」コラボのプリザーブドアレンジメント事業

伝統ある藍染めの「灰汁発酵建染」という化学染料を一切使用しない手法で生花を染色し、世界初の「阿波藍」で染めたプリザーブドフラワーを商品化･事業化した。

# 徳島県 とくしま経済飛躍ファンド

## 運用管理者／(公財)とくしま産業振興機構


問合せ先 公益財団法人 とくしま産業振興機構　TEL 088-654-0103　FAX 088-653-7910

HP https://www.our-think.or.jp/　MAIL jigyouka@our-think.or.jp


**特徴**　「徳島こそ」、「徳島ならでは」の地域資源にさらに磨きをかける事業として、「健康･医療」、「ICT」、「伝統の技」、「メカトロ」、「アグリ」、「商業･サービス」、「コミュニティビジネス」など地域資源を活かした新しい事業を支援し、競争力を有するオンリーワン産業(「徳島発の先端ビジネス産業」、「ものづくり産業」、「まちづくり産業」)を育成、創造するなど、経済飛躍とくしまの実現を図ります。

### 【 支援重点分野 】

(1)本県が誇る地域資源の高付加価値化やブランド力の向上に繋がる事業
(2)「徳島ならでは」の新たな事業･イノベーションの創出に繋がる事業

### 【 支援対象分野 】

| 支援対象分野 | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)-1 新商品･技術開発支援事業<br>地域資源を活用した新たな商品･技術開発を実施する事業者に対し、事業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：地域資源を活用した新商品･技術開発に要する経費 | 中小企業者、支援団体 5,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 3/4 |
| (1)-2 ブランド化･販路開拓支援事業<br>地域資源を活用した商品のブランド化や販路開拓を実施する事業者に対し、事業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：販路開拓のための展示会出展等に要する経費<br>ブランド化のための事業に要する経費 | 中小企業者、支援団体 2,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 2/3 |
| (1)-3 人づくり支援事業<br>地域資源を活用した事業に係る人材育成に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：研修等、人材育成に要する経費 | 中小企業者、支援団体 2,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 2/3 |
| (1)-4 にぎわいづくり支援事業<br>地域資源を活用した地域のにぎわいづくり事業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：観光･文化等の地域資源を活用 | 中小企業者、支援団体 2,000千円 | 1年以内 | 中小企業者、支援団体 2/3 |
| (2)創業支援事業<br>創業･起業に必要な経費の一部を支援<br>助成経費：地域資源を活用した事業を実施するために必要な市場の動向調査、新商品･技術開発に要する経費 | 中小企業者1,000千円 | 1年以内 | 中小企業者 3/4 |

中小企業基盤整備機構 → 徳島県（機構48億円 県1.1億円）
金融機関（2.3億円）
(公財)とくしま産業振興機構（9.6億円）
→ とくしま経済飛躍ファンド（地域資源産業応援枠）総額61億円 運用期間10年
→ 運用益 → 対象者：県内中小企業者･支援団体 等

支援体制：徳島県、県商工団体(商工会議所連合会･商工会連合会･中小企業団体中央会)、地域金融機関、高等教育機関、(独)中小企業基盤整備機構 等

### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社Jouzo　https://jouzo.co.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　新商品･技術開発支援事業
助成事業テーマ　阿南市の特産品を使ったクラフトビールの製造販売

阿南市は徳島県で2番目のイチゴの生産量を誇る。阿南市のイチゴを使ったクラフトビールを通して県内外に阿南市産いちごの魅力を発信していきたいと想い、製品開発した。

#### 株式会社アスカ　https://asukaco.com/

採択年度　令和元年度
助成事業名　新商品･技術開発支援事業
助成事業テーマ　競技用アーチェリーCFRP製軽量低振動サイトの開発

当社独自のCFRP技術を用い、競技用アーチェリーのサイト部品(的を狙う照準器の主要構成部品)を開発。サイト部品をCFRP製に替えることにより軽量化･高強度化を実現し、2020年の東京オリンピック･パラリンピックで採用され事業化につながった。

香川県

# 新かがわ中小企業応援ファンド

## 運用管理者／（公財）かがわ産業支援財団


問合せ先　公益財団法人 かがわ産業支援財団　TEL 087-868-9903　FAX 087-869-3710

HP https://www.kagawa-isf.jp/　MAIL info@kagawa-isf.jp

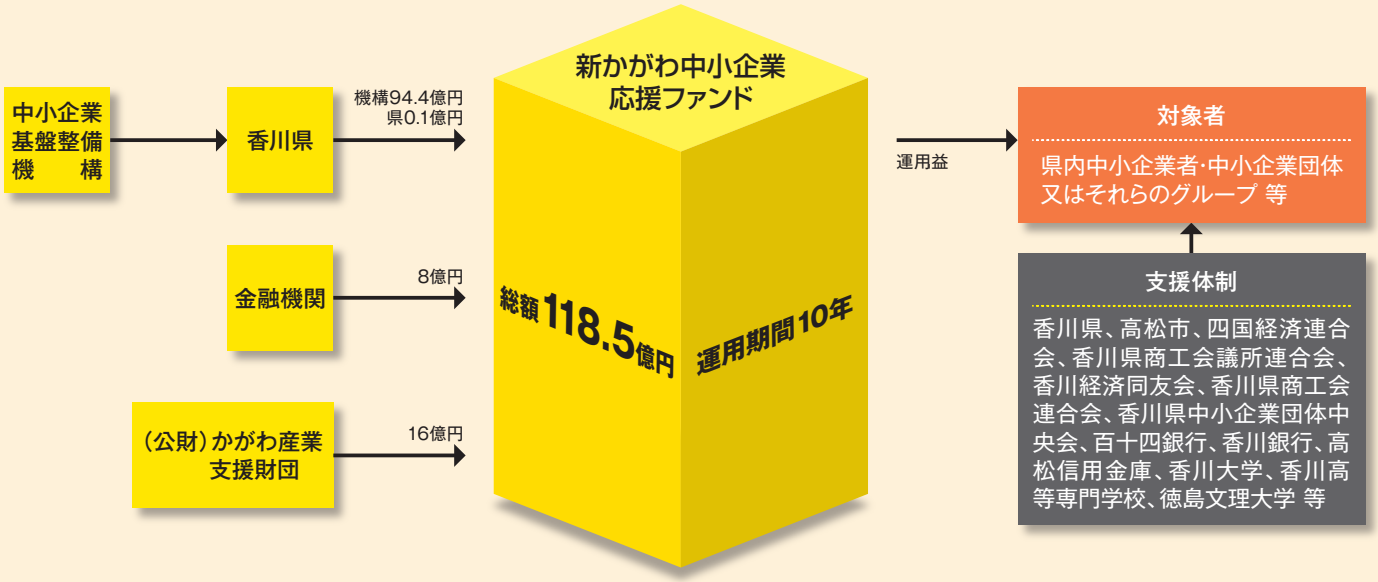

特　徴　先端技術産業と地域資源における創業や研究開発、販路開拓を重点的に支援します。

## 【 支援重点分野 】

先端技術産業と地域資源を重点支援分野に位置づけ、創業や研究開発、販路開拓などを支援する

## 【 支援対象分野 】

| | 助成経費 | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| (1)研究開発支援<br>【新分野等チャレンジ支援事業】<br>新分野進出のための商品･技術の開発、市場性を見極めるための試作品作成、付加価値の高い新製品開発のための実証試験、新事業の可能性評価、技術課題の解決 | 研究開発費、販路開拓費 | 2,000千円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| 【成長促進研究開発支援事業】<br>中長期の研究開発期間（1年を超え2年以内の期間）を要し、競合他社と異なる新たな価値を創造する革新的な技術や製品の研究開発及びこれに伴う販路開拓事業 | 研究開発費、販路開拓費 | 5,000千円 | 1年超2年以内 | 2/3以内 |
| (2)販路開拓支援<br>【国内見本市出展･オンライン販路開拓支援事業】<br>国内見本市･WEB見本市（国内･海外）等への出展、ECサイトやオンライン商談システム等の構築等を活用した販路開拓事業 | 販路開拓費 | 300千円 | 1年以内 | 10/10以内 |
| 【海外見本市出展支援事業】<br>海外見本市等への出展事業 | 販路開拓費 | 800千円 | 1年以内 | 10/10以内 |




## ● これまでの助成事例 ●

### 日本メディカル株式会社　https://www.japan-md.co.jp/

採択年度　平成30年度

助成事業名　新分野等チャレンジ支援事業

助成事業テーマ　ユニバーサルデザインの視点からの人にやさしい介護記録システムの開発と機能検証

介護現場において、介護記録作業の効率化･省力化並びに情報共有を図り、外国人スタッフも直接入力できるよう14か国語に対応した介護記録システムを開発した。

### 株式会社都村製作所　https://www.tsumura-f.co.jp/index.html

採択年度　平成30年度

助成事業名　新分野等チャレンジ支援事業

助成事業テーマ　日本初モジュール組立型BMX･スケートボードパーク開発事業

独自に設計したフレームに、オリジナルの表面材を貼り込んだ、モジュール組立型のBMX･スケートボートパークを開発。従来よりコストダウン、作業効率アップ、短納期化を達成した。

愛媛県

# えひめ中小企業応援ファンド

## 運用管理者／（公財）えひめ産業振興財団


問合せ先　公益財団法人 えひめ産業振興財団　TEL 089-960-1201　FAX 089-960-1105

HP　http://www.ehime-iinet.or.jp/　MAIL （お問い合わせフォーム）


**特徴**　愛媛県では、「愛媛県産業振興指針」の戦略の中に、地場産業など既存産業の高付加価値化･高度化や、経済産業社会の新陳代謝を促進する創業など新事業の創出を掲げており、その推進に向けて、県内の恵まれた自然、豊富な農林水産物や加工品、世界に誇り得る製品を生み出す企業や技術など、地域資源を活用した創業、地域ニーズに対応した創業等を支援し、本県経済をけん引する成長企業等の発掘、育成に取り組んでいます。

### 【 支援重点分野 】

地域資源を活用し、地域のニーズに対応したビジネスの創出･育成

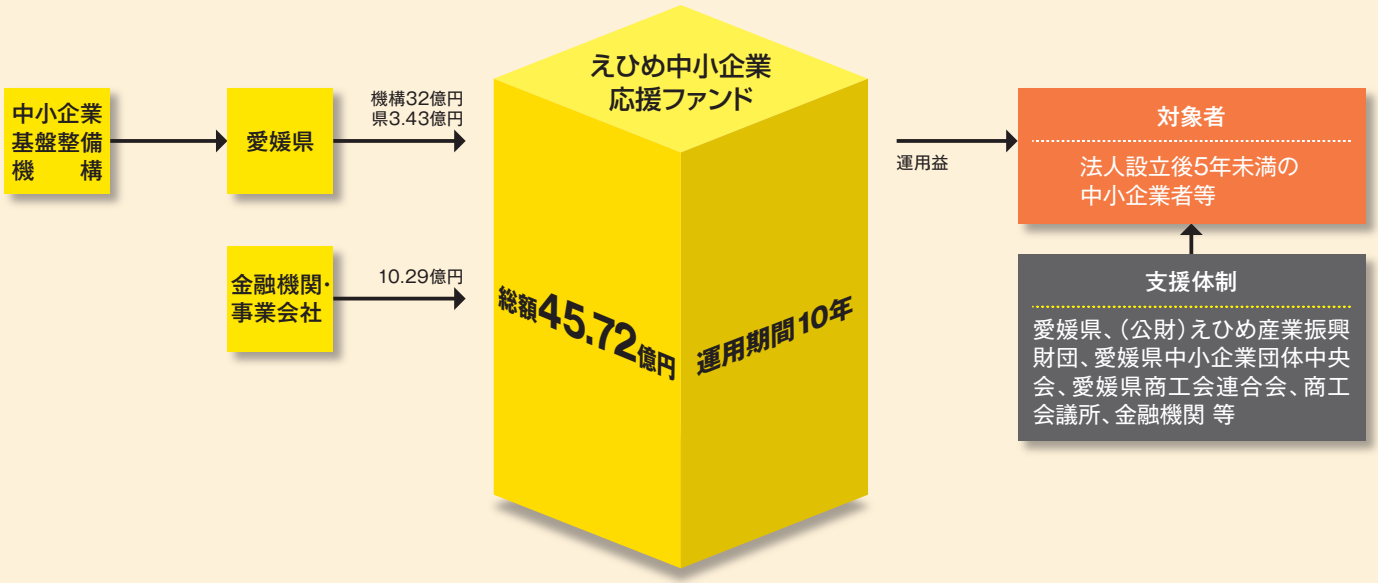
### 【 支援対象分野 】

助成対象事業：県内で培われた製造技術や農林水産物、伝統工芸品等の特産物、文化財、自然の風景などの地域資源を活用し、地域課題を解決するビジネス

助成経費：設備･備品費、販売促進経費等

助成対象者：愛媛県内に本社若しくは主たる事務所を有する又は立地する中小企業者、中小企業団体又はそれらのグループで、法人設立後5年未満又は日本標準産業分類における新たな小分類へ進出する中小企業者等

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 1,500千円 | 1年以内 | 1/2以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社JAPANDEMIC COMPANY　https://japandemic.co.jp/

採択年度　令和2年度

助成事業名　地域密着型ビジネス創出助成事業

助成事業テーマ　愛媛県の清酒酵母（愛媛酵母）を使ったクラフトビールの製造

全国新酒鑑評会で金賞受賞率が高い愛媛県オリジナル清酒酵母をクラフトビールに使用、通常のビールの約10倍の時間をかけて低温でじっくりと発酵させることで、伝統的な日本酒の香りや味わいを楽しめる訴求効果の高いクラフトビールを製造。

#### 株式会社梅乃瀬窯　@cafemoegino

採択年度　令和2年度

助成事業名　地域密着型ビジネス創出助成事業

助成事業テーマ　新販売拠点によるギャラリー･カフェ･ワークショップの複合事業

砥部町の空き家バンクを活用し、砥部焼カフェ&ギャラリーをオープン。本格的なカフェと気に入った商品を購入できるギャラリーを併設することで、カフェとギャラリーの両方を本格的に楽しめる空間としている。

愛媛県

# えひめ中小企業応援ファンド（地域活力創出産業育成事業）

## 運用管理者／（公財）えひめ産業振興財団


問合せ先　公益財団法人 えひめ産業振興財団　TEL 089-960-1201　FAX 089-960-1105

HP http://www.ehime-iinet.or.jp/　MAIL （お問い合わせフォーム）


**特徴**

愛媛県では、平成29年11月に、地域に潜在する資源を掘り起こして地域密着型のビジネスを創出･育成することを目的とする第1期ファンド（えひめ中小企業応援ファンド:45.72億円）を創設しました。
さらに、県内の既存産業の高付加価値化･高度化や、新規成長分野産業への支援を推進するため、第2期ファンド60.1億円を追加造成し、第1期ファンドと合わせて総額105.82億円となる「えひめ中小企業応援ファンド」として、ビジネスシーズの発掘から創業を経て中核企業に成長するまでを一貫して支援する中小企業の育成システムを構築しています。

### 【 支援重点分野 】

新事業の創出、既存産業の高付加価値化･高度化

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| (1)一般枠 | 1,500千円 | 1年以内 | 1/2以内 |
| (2)小規模枠 | 300千円 | 1年以内 | 1/2以内 |

(1)一般枠
- 助成対象事業：中小企業の経営改善につながるような商品開発（改良を含む）、デザイン企画開発等の取組み
- 助成経費：設備･備品費、販売促進経費 など
- 助成対象者：愛媛県内に本社若しくは主たる事務所を有する又は立地する中小企業者、中小企業団体又はそれらのグループ

(2)小規模枠
- 助成対象事業：国内外の見本市、商談会等への出展、参加又はこれらの主催による市場開拓･調査等の取組み
- 助成経費：展示会出展等の販路開拓経費　など
- 助成対象者：愛媛県内に本社若しくは主たる事務所を有する又は立地する中小企業者、中小企業団体又はそれらのグループ

### ● これまでの助成事例 ●

#### 渡辺パイル織物株式会社　https://www.watanabe-pile.co.jp/

- 採択年度：令和3年度
- 助成事業名：地域活力創出助成事業（一般枠）
- 助成事業テーマ：オリジナル商品のブランド化により熱狂的なリピーターを獲得する

糸の糊付、製織、精練漂白加工などの様々な製造工程において蓄積された独自の技術を有することで、繊細な原料の特徴を活かしながら表現したい柄や風合いのイメージに合わせた唯一無二のタオルやアパレル生地を生産。

#### たぬき本舗株式会社　https://tanukimanju.shop/

- 採択年度：令和元年度
- 助成事業名：地域活力創出助成事業（一般枠）
- 助成事業テーマ：新商品の開発、並びにパッケージ等に係るデザインの企画開発

「変わるもの、変わらないものを見極め、地域の味を守る」という考えのもと、創業当時から製造している「たぬきまんじゅう」の伝統的な味、サイズ、イメージを残しつつ、県産品を使用した商品群の充実に取り組んだ。

# 高知県　こうち産業振興基金

## 運用管理者／(公財)高知県産業振興センター

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 公益財団法人 高知県産業振興センター | TEL | 088-845-6600 | FAX | 088-846-2556 |
| HP | https://joho-kochi.or.jp/ | MAIL | kigyousinkou@joho-kochi.or.jp | | |
| 特徴 | 地域の強みのある固有の技術、豊かな地域資源を活かした取組及びものづくり企業の競争力強化の取組等を(公財)高知県産業振興センターや金融機関等の各種支援機関の連携により支援します。 | | | | |

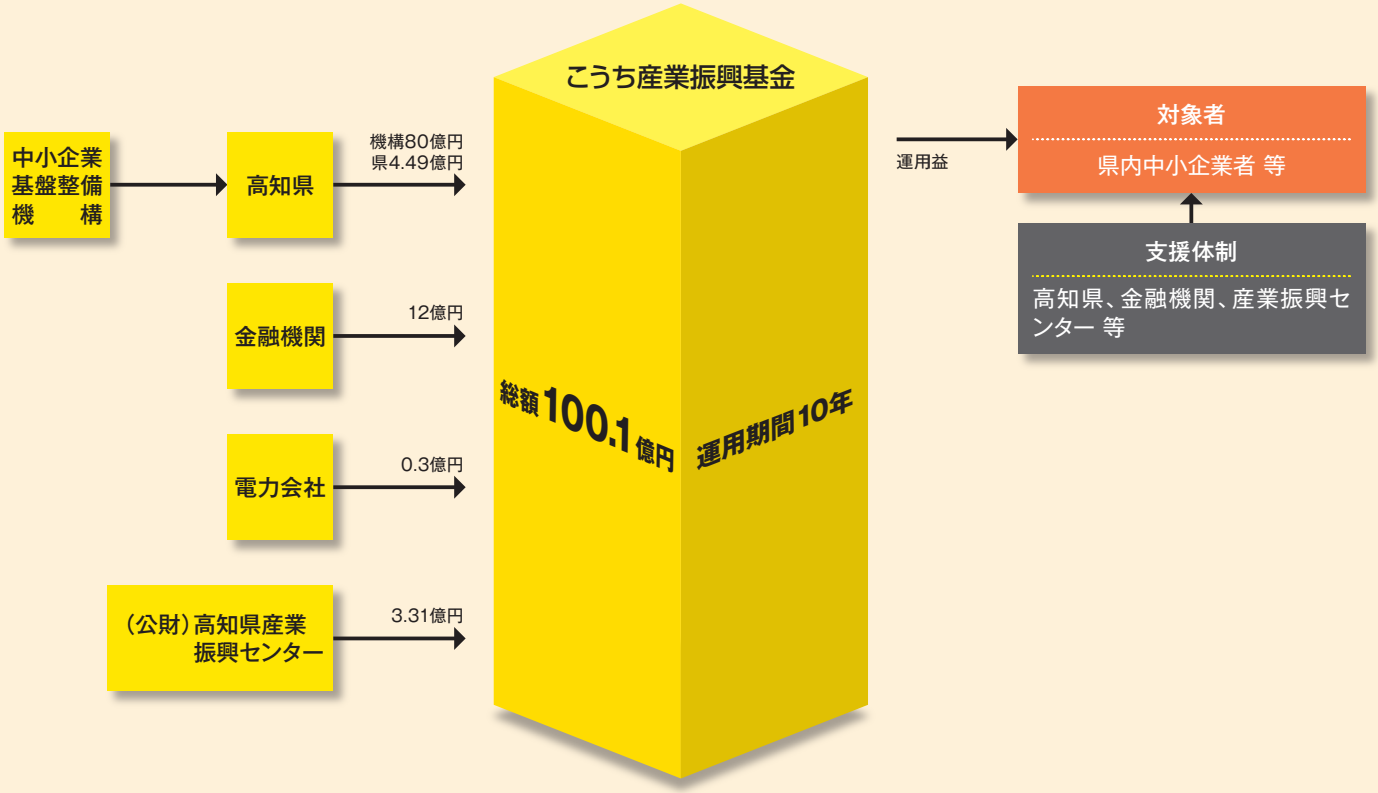
### 【 支援重点分野 】

(1)「地産」を強化する取組
(2)「地産」により生み出されたものを生かして「外商」をさらに拡大する取組

### 【 支援対象分野 】

| 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|
| 2,000千円 | 1年以内 | 1/2以内 |

事業戦略等推進事業
県の承認を受けた経営革新計画、企業が作成した事業戦略又は商工会･商工会議所が認定をした経営計画に基づいた人材の確保や養成、営業力を強化して、新たな販路開拓などに取り組む企業のその実行を支援。




### ● これまでの助成事例 ●

#### 株式会社オガサ製工　https://www.ogasaseikou.jp/

採択年度　令和4年度
助成事業名　販路開拓事業、人材養成･人材確保事業
助成事業テーマ　新卒育成を強化し、県外法人へ節電･熱中症対策屋根の販路開拓

OJTが中心となる建築業界において、道具、構造等の基礎知識や、現場に出た際の必要事項をOFF-JTで学べる3か月のカリキュラムを作成。

#### 株式会社モリサ　https://www.morisa.jp/

採択年度　令和5年度
助成事業名　海外販路開拓事業(グローバル枠)
助成事業テーマ　フランス･パリで開催される「メゾン･エ･オブジェ」に出展し、新たな販路開拓に取り組む

土佐和紙をベースにした和紙素材を開発。海外への販路開拓のため、独自技術である落水紙を活用した商品を中心に、フランスで行われた展示会に出展した。

# 長崎県　ナガサキ地域未来投資促進ファンド

## 運用管理者／（公財）長崎県産業振興財団


問合せ先　公益財団法人 長崎県産業振興財団　TEL 0957-52-1138　FAX 0957-52-1140

HP https://www.joho-nagasaki.or.jp/　MAIL oomura@joho-nagasaki.or.jp


特徴　本県経済を牽引する産業の創造と集積を目指し、本県の強みを活かして、将来有望な分野において経営の革新や創業を行う中小企業者等の取組みを支援します。

## 【 支援重点分野 】

地域未来投資促進法に基づく基本計画に定める3つの分野と、本県の特色ある産業の一つである食料品製造業分野へ積極的な支援を行います。

(1)成長ものづくり分野（造船・プラント、航空機等）、(2)環境・エネルギー関連分野、
(3)第4次産業革命分野（半導体、ロボット、組込・IoT等）、(4)食料品製造業分野

## 【 助成事業の内容 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| 【自社の新製品・新技術開発と販路拡大】<br>○技術応用開発・事業化調査事業　○見本市出展支援事業<br>○商品化研究・開発支援事業　○認証取得支援事業 | | | |
| 【技術応用開発・事業化調査事業】<br>助成経費：初期段階における研究開発費用や自社開発製品等の事業化を図るために必要な事業化調査、市場調査 | 300万円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| 【商品化研究・開発支援事業】<br>助成経費：自社の新技術、県内にはない技術導入を行い、新製品及び試作品を作る費用 | 500万円 | 2年以内 | 2/3以内 |
| 【見本市出展支援事業】<br>助成経費：販路開拓のための見本市出展費用 | 100万円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| 【認証取得支援事業】<br>助成経費：国際規格等認証取得費用 | 200万円 | 2年以内 | 2/3以内 |

中小企業基盤整備機構 → 長崎県 → 機構32億円 県8億円 → ナガサキ地域未来投資促進ファンド（総額40億円　運用期間10年）

運用益 → 対象者：県内中小企業者 等

支援体制：長崎県、長崎県産業振興財団、工業技術センター、窯業技術センター、十八親和銀行、長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県工業連合会、長崎県次世代情報産業クラスター協議会、長崎県航空機産業クラスター協議会

## ● これまでの助成事例 ●

### 株式会社クラスタス　https://curasutas.jp

（AIによる衣類の判断）

採択年度　令和3年度
助成事業名　商品化研究・開発支援事業
助成事業テーマ　AIを使ったクリーニング無人受付レジの開発及び販売

クリーニング受付で衣類の種別を自動で差別するAIを開発した。
受付のタッチパネルや自動釣銭機、預け入れロッカーの開発などを行い、日本初の預入時点での会計が可能なクリーニング無人受付レジの開発にも成功した。

### 小嶺機械株式会社　https://www.komine-k.jp

採択年度　令和5年度
助成事業名　見本市出展支援事業
助成事業テーマ　鮮度・安心・安全を第一に考えた食品業界の問題解決と省力化

野菜、魚介類、青果等に付着した虫や砂、肉に付着した豚毛などの異物を取り除く異物除去洗滌機を開発。食材が損傷することなく、鮮度を維持したまま洗浄し取り除くことができ、様々な食材、形状に対応できる。
東京の見本市に出展し、デモ実演で受注成約に結びついた。

長崎県

# 長崎県農商工連携ファンド

## 運用管理者／長崎県商工会連合会

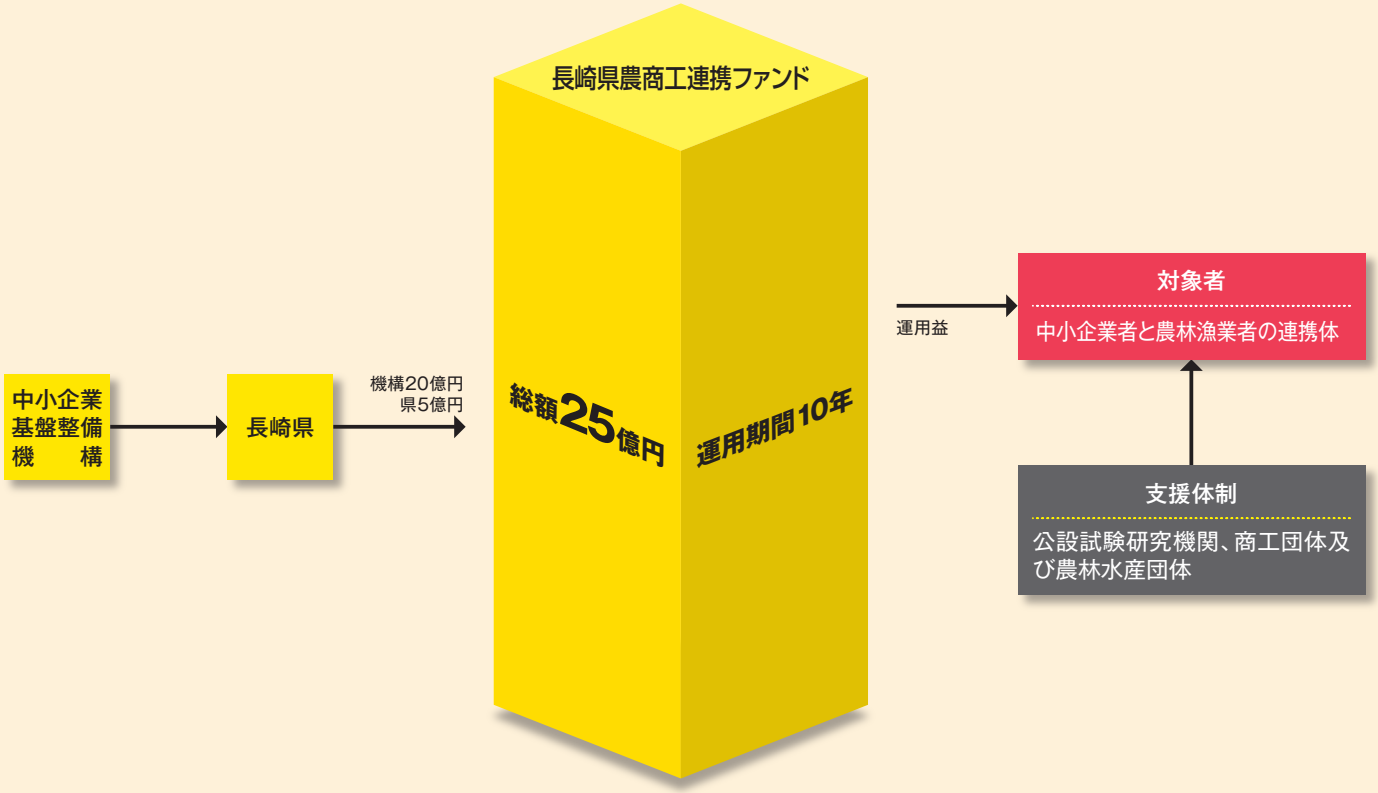
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 問合せ先 | 長崎県商工会連合会 | TEL | 095-824-5413 | FAX | 095-825-0392 |
| HP | https://www.shokokai-nagasaki.or.jp/ | MAIL | （お問い合わせフォーム） | | |
| 特　徴 | 県内の中小企業者と農林漁業者が連携して行う新商品の開発などの取り組みを支援し、地域の活性化を図る。 | | | | |

## 【 支援重点分野 】

(1)農林水産物の生産段階：新規性、安全･安心、生産性の向上、高付加価値化、環境、省エネルギーなどに主眼を置いた取組
(2)農林水産物の加工段階：新規性、安全･安心、高品質、地域性などに主眼を置いた取組
(3)農林水産物又はその加工品の流通段階：新規性、安全･安心、品質保持、効率化などに主眼を置いた取組
(4)その他、農林漁業並びに農林水産物またはその加工品の活用: 農林漁業体験、食材提供など観光資源としての活用他

## 【 助成事業の内容 】

| | | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|---|
| 【農商工連携事業】 | 助成対象：①～②にかかる経費<br>①新商品･新技術･新役務の開発<br>②販路開拓 | 300万円 | 1年以内 | 2/3以内 |
| | 優遇　離島の農林漁業者が連携体に入る場合 | 300万円 | 1年以内 | 3/4以内 |




## ● これまでの助成事例 ●

### 株式会社稲佐山観光ホテル　https://www.inasayama.co.jp/

採択年度　令和2年度
助成事業名　農商工連携事業
助成事業テーマ　長崎ばってん鶏を活用した長崎スープカレーの商品開発及び販路開拓、ご当地グルメとしての定着化

スパイスの配合や調味料の配合について、試作を繰り返し、ちゃんぽんスープを隠し味にして、スパイスとハーブ20種類を駆使し、長崎ばってん鶏をメイン具材にした長崎スープカレーのレトルトパックを商品化した。

### 玄海酒造株式会社　https://www.mugishochu-iki.com/

採択年度　令和元年度
助成事業名　農商工連携事業
助成事業テーマ　長崎県産米麦を使用した長崎県産マグロにあう本格焼酎の商品開発

地元壱岐市内の厳選した原料と玄海酒造（株）が長年培った製造技術により、「マグロに合う焼酎」をコンセプトとした本格的でクオリティの高い焼酎を開発した。

大分県

# おおいた中小企業活力創出基金

## 運用管理者／（公財）大分県産業創造機構

**問合せ先** 公益財団法人 大分県産業創造機構　**TEL** 097-537-2424　**FAX** 097-534-4320

**HP** https://www.columbus.or.jp/　**MAIL** ossk@columbus.or.jp

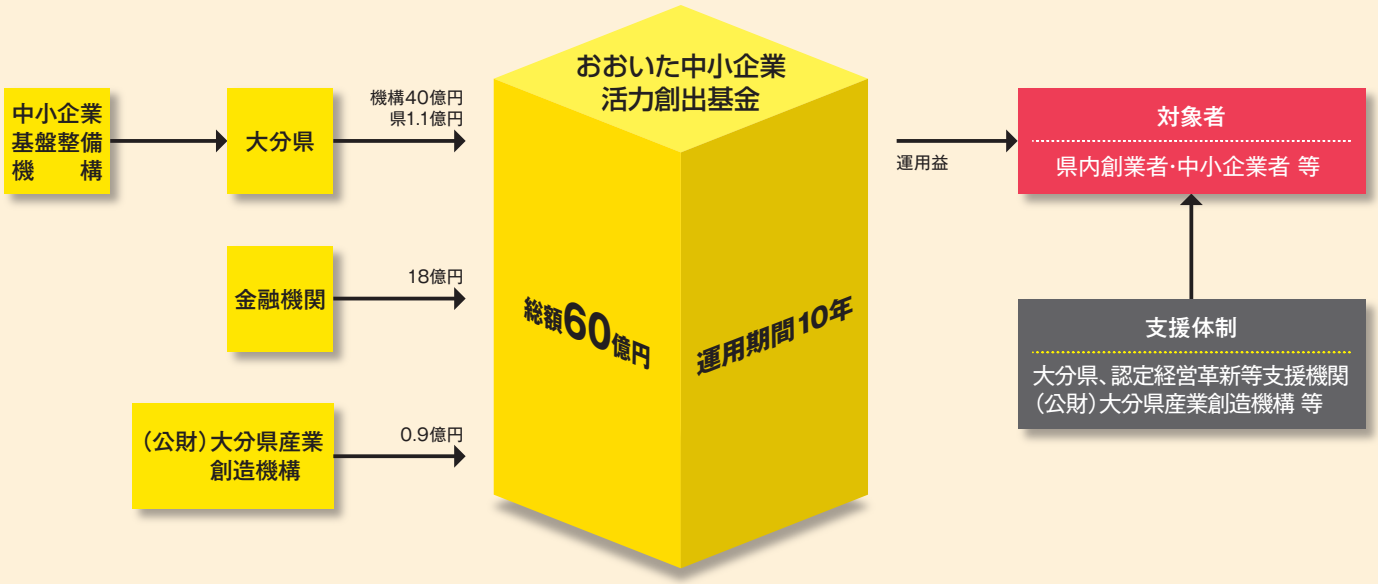
**特徴** 将来的に企業の顔となり得る商品（サービスを含む）や既存商品の改良又は独自技術を生かした新分野への参入等により企業の収益力向上や事業拡大に貢献し得る商品（「旗艦商品等」）の創出を支援します。

### 【 支援重点分野 】

おおいた産業活力創造戦略に掲げるものづくり中小企業の活性化を図るため、県内の中小企業者等が地域資源や独自技術等を活用して取り組む分野に重点化し、市場調査やサンプル・試作品の製作、販路開拓などの支援を通じて、旗艦商品等を創出する。

### 【 支援対象分野 】

| | 助成上限 | 助成期間 | 助成率 |
|---|---|---|---|
| 【助成金交付事業】<br>①商品開発支援事業<br>中小企業者等が行う旗艦商品等に関する市場調査から試作、改良に至る商品開発等<br>助成経費：謝金、旅費、加工費、調査研究費、技術指導等、受入費、原材料費、知財の出願に要する経費、機械装置借上料 等 | 2,000千円 | 1.5年以内 | 2/3以内 |
| ②販路開拓支援事業<br>中小企業者等が行う旗艦商品等に関する展示会出展やリデザインなどの販路開拓等<br>助成経費：謝金、旅費、加工費、調査研究費、技術指導等、受入費、デザイン料、会場借上料、装飾料、翻訳（通訳）委託料、広報関係費 等 | 1,000千円 | 1.5年以内 | 2/3以内 |




### ● これまでの助成事例 ●

#### レイジンインターナショナルトレード（株）　https://www.reijin.jp/

**採択年度** 令和4年度
**助成事業名** 商品開発支援事業
**助成事業テーマ** 海外のヘルスクレームに対応した「食べるGABA緑茶」の開発

大分県産の有機緑茶粉末と麦焼酎の製造工程で出来る焼酎粕を乳酸発酵させることで得られた大麦由来のGABAを配合した機能性食品「食べるGABA緑茶」を開発した。

#### （有）ビューティフルライフ　http://www.be-life.info/index.html

**採択年度** 令和3年度
**助成事業名** 商品開発支援事業
**助成事業テーマ** 超高齢社会に貢献する、ヘルスケア（介護・福祉・美容機器）商品の開発、商品化

超高齢化社会に貢献するヘルスケア（介護・福祉・美容機器）商品の開発。「モノが人に合わせる」をコンセプトに開発し、理美容での使用から医療や歯科・介護において需要が増加している。

# お問い合わせ

## 各都道府県の助成金制度について

各都道府県のファンド運営管理者に直接お問い合わせください。

## 地域中小企業応援ファンドの制度概要について

東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
中小企業基盤整備機構 高度化事業部 高度化事業推進課
Tel：03-5470-1633（直通）　Fax：03-3433-0336